臺灣昌新報 夕刊
六月五日
夕刊定價一部一錢

馮玉祥の旗擧げに 宋、孫兩軍加擔せず

方振武、馮占海さへも離反か

【上海五日發電通】馮玉祥の抗日同盟軍に名を連らねてゐた宋哲元、孫殿英の二名は四日南昌の蔣介石に宛て抗日に名を託して紛糾を起すは敵國の快とするところ、余は唯中央の命に從ふのみ、馮は余等を第一、二路總指揮に任命してゐるが余等の全く關知せざるところ中央を擁護し他意なきを誓ふ

【張家口五日發電

チヨツキに四萬圓の金を縫込んで密輸出

危い所を州刑事課員が捕縛

一齊大檢擧の獲物

刑罰が輕いので タカをくくつて

北署は第二回檢擧

中壢でも一名の金密輸發覺

二回に亙つて二萬圓

若き本島人女 二名斬殺さる

電信柱から飛び降りたか 犯人らしい男は自殺

手切金取りに行き 本夫、情夫を斬る

昨夜馬場町の慘劇

愛婦の昇格記念式

自稱馬占山 伊國汽船で歸國

五日蘇炳文と共に

經濟學部は 講義辭退

臺北高校出身者が聲明書

長崎に連行 西岡代議士收容

御菓子偽造事件で

正米市場分場の設置を陳情

臺南から代表上北

土林の有志 街昇格を陳情

州、督府を訪れて

廣告祭の 授賞式

商工協會本部で

世界一周機 一氣大西洋横斷

愛蘭上空を通過

消息全く絶ゆ

安否を氣遣はる

監視船『隼』 小手調べ

異樣な汽笛を鳴らして

自轉車屋が 出版法違反

老婆轢殺さる

柏木金四良氏 逝く

川村竹治氏より 取消の申込

州下傳染病

天氣概況

商況（五日）

米況

株式

御愛用家へ　マルキン醤油
マルキン醤油　樽詰（十六リットル入）壹樽お買上毎に
マルキン醤油　壜詰（一リットル入）壹本お買上毎に
◎新型ガラス製刺身皿壹枚
マルキン醤油　壜詰（一リットル入）壹本お買上毎に
◎クラブ洗粉　◎特選紋錦紗　◎更に抽選で　紋錦紗（木綿）訪問服壹着
訪問服は若いお嬢様向に……中年の婦人向に……お年寄の御婦人向に……
多数賞品贈呈致します。

會葬御禮　渡邊浩邦　親戚一同

東京長期　東京短期　大阪長期

大島産椿の精　伊豆椿ポマード　美髮は紳士道！
島の娘　島でそだてば　娘十六燃ごころ　人目忍んで　主と一夜の仇なさけ
伊豆椿ポマード　日本クッチ椿豆本舗

キユーピー　マヨネーズ　不意の御來客に　毎日のお食膳に

酢ンカルマ　名古屋　笹田本店　東京　笹田商店

許特賣專　菊印　これ以上よい線香なし　香線りとか　台灣代理店　主婦必讀書　東京市蒲田區　日本自動車學校

續殘月譜

（204）

志乃田廸司作
清水三重三畫

尺八の音（一）

明治の間々だった。
だから、河隅に焚く火が物凄い三ヶ所、四ヶ所、いや、五ヶ所だ。
それを、あいこらへと、聲もちがの銀方鶴六が、鼠とつて居る。
焚き火の傍に、酒樽が置いてある。
樽を抜いて、飲れた。
「酒を呼つて来い」
と、あつたかい。
「おおい！お國の為めに、わつちらがならうたあ、久しぶりだ」
「さうだとも、うまく其處を逃れたら、だんまり金は貰へるし、久しぶりに女郎買も出来るあ」
「てえしたもの」
所内のまるいくい壁つたのあ、酔だ酔で五人。
「酒を出せ」
「酒を出せ」
「酒を出せ」

漢文 臺灣日日新報

政友急進派講究對策挽回勢或叫呼不信任總裁

黨內情勢推移關係極大

五日東京電。鈴木政友會總裁。見歷於黨內自重派之勢力。不急裁斷。日前幹部會決議之趣旨。故解爲軟弱意味。實質上且以現狀維持而進。其意向已明。若今信賴總裁決斷之急進派。猛然起挽大勢。近來隱處集議對策。其第一段之策。在先審總裁之解釋。與幹部有無一致。而後堂々爭之。既如所報。去四日朝。急進派質行委員。於本部訪島田總務。山口幹事長。而詢之。爲之言明獨自立場云者。即退閣僚之意味。於是知總裁與幹部之無釋決議案。全然相反。總裁如下無視幹部意思之裁斷。不免惹起幹部責任問題。而賞其所支持之急進派之怒。恐起不信任總裁之形勢。此其成行。與黨內情勢之推移。極有關係。人方注目云。

政府不管政友去就 既定方針邁進

五日東京電。政府既解決高橋藏相問題。政局小康。一路可以邁進豫算編成。近來規切審記官長。歷訪高橋。荒木兩相之間。務使政府所聲明十三項政策。具體而行。究竟藏相留任。政友會果然現出內紛。今後態度。不啻逆料。待十日總裁歸京。自重強硬兩派。受何裁斷。以解決黨出身閣僚之進退問題。政局前途之雲陰。似未解消。然齋藤首相。並其左右。屢如所報。不管政友會所出如何。以爲高橋藏相決意留任以來。政府更生之基礎工事完成。確信民政黨絕對支持決鬼次期議會。極抱樂觀態度云。

南投地方雨害 溪流增水 交通杜絕數處

本島元旱。爲數年來所未有。陸稻其他農作物。枯死大半。甚至乏飲料水。而祈禱爭者。延至去月二十八二十九兩日降雨。已告沾足。萬物俱蘇生月之二三四。三日相連。又大雨滂沱。入夜尚未放晴。於是各溪流。皆見濁流滔々。中部地方交通杜絕者。已有數處。若彰化南投草屯間線。南投田中間線。竜眼線。大里線。二三線各自轉車。一時俱皆運轉中止。其他橋梁之流失。農作物之損害。又不知凡幾云。

北港溪漲水

北港地方。自去月二十八日來陸續降雨。無一日晴天。至昨二日夜。頃益大注。致北港溪一時增水。至十一尺。鐵橋頃斜。三日午後三時十一分發。向嘉義之列車。遂轉中止。豫定四日組。欲與汽動車運轉。而一般貨物。暫告停止云。

中壢自啓會 舉發會式 知事等臨席

既報中壢郡在住釋放者保護。及浮浪者指導目的。所組織之自啓會。去四日午前十一時。假公學校內舉發會式。有山本法務課長。內海知事。西村教育課長。中山新竹。山田盛中兩刑務所長。高添。吳州協議會員等出席。刻至森山廳務課長。述開會之詞。報告經過。中尾郡守知事。山本課長。中山。山內兩所長。外數名祝辭。松尾視學。披讀平塚長官外各地祝電。正午閉會。繼有山本課長講演。下午一時半。開祝賀會。各盡歡而散云。

竹市水泳場改訂開場時間 並入場料

新竹市營之公共水泳場。現設於公園內四處。此番改設裝置。而使用水道之貯水。衛生上適宜。三日開場。當日有新竹中學生團。該小學生團之集合。開水泳競技。本年夏季。開場時間。改訂自午前七時。至午後六時。入場料金。定爲一回券十二錢以上五錢。十二歲未滿三錢三十回券。十二歲以上一圓。十二歲未滿者五十錢云。

永樂會電燈料 會社自徵

臺北市永樂町會。設雖未久。而會員頗能結束一致。一晚斷電。據所傳情報。採取海產物。已得該處當業諒解。有望解決。似得採取之微收成績。比較的順調。未徵收料金。僅有百餘圓。由會長陳茂通氏負責。先代爲支出。

某方面海產物 似得採取

經得當業者諒解

高雄州水產試驗船。高雄丸去二十六日向某方面。調查海產物。探取漁場。三十一晚歸港。據所傳情報。採取海產物。已得該處當業諒解。有望解決。似得採取之微收成績。比較的順調。未徵收料金。僅有百餘圓。由會長陳茂通氏負責。先代爲支出。

中外要電

拓省指導屬地

東京消息。拓務省。因永井拓相發意。擬於各特別會計植民地明年度豫算編成前。先立方針。指導計畫關各種重要事業。目下銳意研究。鑑之現下內地及屬地間經濟關係現狀。有要緊密連絡。其所關係事項。似擬積極指示指導方針。大略如左。

臺灣總督府關係有五。

一、自治制確立所關之件。

一、產業三十箇年計畫樹立所關之件。

一、齊金獎勵所關之件。

一、齊金製鍊所創設所關之件。

一、教育制度改善所關之件

太平洋會議事

第五回太平洋會議。訂來八月十四日至二十八日。開於加奈陀「維濟」。日英美華俄。加奈陀。濠洲。新西蘭。菲律賓。暹羅。十國參加。會議事項如左

一、太平洋上人口。食糧資木移動等。促進參加諸國互相改善。

二、太平洋上。平和機關改善。

但因我國聯盟脫退。滿洲國建國。太平洋政治情勢爲之一變。會議興味。集中此點。日本聯盟脫退後聯盟規約。九國條約。平和機構。如何代之。滿洲國建國。日本人口資源如何解決。以上諸問題。想必活潑論議。我國擬進一流人物。使之說明關係。正當理解。方彙。山本條太郎。櫻井鉞二博士。前眞氏。俄大使田中都吉諸氏爲候補。而與交涉。近合正式決定。專門委員人物。新渡戶稻造。上田貞次郎。那須浩博士。及高柳賢三氏。蝦山政道諸氏云。

試驗地獄學童苦之 緩和入學難

中等學校宜增設學級

臺北市內小公學校兒童。因年來中等學校入學難。準備教育。於畧密公然中。各校潛行。有碍兒童身心最近臺北市學務委員及父兄會等。一齊蹶起。謀緩和入學難。聞大正十五年十二月。曾以總務長官之名。嚴命各州知事廳長。使其廢止。一時雖匿跡銷聲。奈迺來入學志願者激增。不得不爾。大抵學校有編成受驗組。始業前及放課後。多少準備。而漢文商業書圖習字唱歌體操等。比較的與受驗無關之學課。多置之而課以國算諸科。歸宅後又有宿題。兒童深爲所苦。而熟察其子弟入學之父兄。不獨無所顧慮。且遇準備教育冷淡。入學及第率不良之學校。又從而託其施行準備教育。學校當局。上有郡市之禁止驟肘。下有父兄之懇望。時間外加課。又不得公然居功。最爲苦痛。然以所謂兒童。如不能合格。則學校名譽敗闕。又不得不忍苦而爲之。

無理入學校 病死者多

據中等學校當局。備道準備教育之害於兒童身心。謂入學年入學當時。全體兒童多衆卷不良或神經衰弱。入學式後。率往臺灣神社參拜。途中即有落伍者。而二年以上無一人。且一年死亡率病氣缺席率獨多。視力提力甚衰。此乃身體上之缺陷。學力徒藉智識注入。一時雖得通過。究難永續。

文教當局 不講善策

文教當局。意謂準備教育嚴禁之通達。尚爲有效。後又以種々形式。促學校注意。然僅以通牒。究難得其中止驟學。宜更講究緩和之策。然無何等措施誠遺憾也。

萬華新富町 迎保儀大夫

萬華保儀大夫例祭。來七日將依例舉行。同日行列競技。欲於午後二時。在新富町三丁目李阿保氏宅前。審查之意。欲利用輪入防止稅與關稅。以解決日華懸案輪入防止稅。意似不實施云

宮崎部隊歸津

北平軍態緩和。宮崎增遣部隊五日午前七時。乘列車歸津原隊云。

亡命蘇馬歸滬

上海消息。北滿職敗亡命歐洲之蘇炳文。及自稱馬占山。乘意國汽船。五日正午。到滬歸國。兩人合赴南京。更赴南昌。會蔣介石。請指示今後之事云

上海消息

北滿職敗亡命歐洲之蘇炳文。及自稱馬占山。乘意國汽船。五日正午。到滬歸國。兩人合赴南京。更赴南昌。會蔣介石。請指示今後之事云

天津鎮壓抗日 戒嚴短縮民心安定

四日天津電。于學忠。既如所報。鎮壓一切抗日工作。並自四日夜起。從來戒嚴十一時間。短縮爲五時間。又市內防備廢設。殆已撤去。民心安定。避難英法租界者。約三分二歸。中國街漸見更生云。

閻馮有所諒解 張承綏軍移動山西

四日北平電。馮玉祥軍。執力增大。綏哈爾省內山西軍態度。所最注目。張家口北方山西軍張承綏騎兵師團。四日爲不與馮軍衝突計。俄然從山西省。開始移動。地盤問題。閻馮之間。似有諒解云。

靜觀國際情勢推移 政治交涉尚非其時

立法院長孫科談

四日上海電。立法院長孫科。四日朝自南京來滬。所與中國記者談話。發表如左。

黃郛與有吉公使。開始政治交涉別無其事。目下亦非其期。日華問題。滿洲問題解決。國民政府之方針。始終照聯盟決議而進。現在世界之視聽。集於世界經濟會議。各國爲世界不況問題。實情無暇著眼於極東。待該會議完後。列國注意再向極東之時。日華問題。可望有利解決。國民政府。目下方靜觀國際局勢之推移云。

華北選拔警官改編軍隊 引繼緩衝地帶警備

何黃于王諸當路者議決

四日北平電。何應欽。黃郛。于學忠。王樹常等。協議結果。擬於我軍撤退之際。引繼各地緩衝地帶。從速行命各地警察中。選拔優秀警官。改編軍隊一部。組織戈團。有實力者別警察隊。于學忠。四日午後一時齊集決定。赴天津云。

四日午前六時四十分 海軍機基隆出發

途中在瀨底補油

佐世保。航空隊飛行艇三機。待機二日間。三日午後。試驗飛行。僚機三號艇大破。其餘二機。直待三四日早。接到沖繩列島臺灣外各地祝電。正午閉會。繼有山本課長講演。下午一時半。開祝賀會。各盡歡而散云。

臺北建成町載客自動車 在桃園轢死老齊婦

車掌亦負傷運轉手受召訊

桃園街埔子役場前路上。去四日午後四時半。有臺北建成町載客自動車。轢倒老婦卽死。車掌亦負傷沒其雄姿。該飛行艇。自廣運轉手及乘客皆無恙。最初直線航路在瀨底補油。然後於同日間。抵佐世保。又駛逐艦栗。亦搭乘一同。五時半。已整備完結。搭乘艇中。六時試運轉。同四十分。二十一號當先。同二號。亦緊隨走五分後。早於社寮島上空。一號。亦緊隨走。林要塞司令官。桑原市尹。梅田港務官。勝憲兵隊長等二十餘名送行。搭乘者等二十餘名送行。搭乘者一同。五時半。已整備完結。搭乘艇中。六時試運轉。同四十分。二十一號當先。同二號。亦緊隨走五分後。早於社寮島上空。一號。亦緊隨走。林要塞司令官。桑原市尹。梅田港務官。勝憲兵隊長

(原題記號)　明治廿五年九月九日第三種郵便物認可

臺灣日日新報

日本十二頁刊
岩鶴野前人印刷兼發行者
臺北市北門外
所行發
臺灣日日新報社
電話十一番
電報十一番
一行一圓
一月一圓
一年十五圓
郵稅共
讀者料

東京帝國大學教授　横田喜三郎先生著

◇刊行…四百餘頁◇金貳圓八拾錢◇送料……六二錢◇

國際法

最新刊

上卷（時平）

新しい國際法の新しい研究

世界大戰によつて國際法は根本的に變化し、飛躍的に發展した。この新しい國際法を著者はそのかわれの立場である綱格法學と國際評論とによつて、研究した。それは、單に新しい法規や事實が取り入れられたのみでなく、國際法の根本理論が改訂され、全體系が革新された。文字通りに法本出發である。今や國際は孤立し日本は、何よりも必要なのは新しい國際社會に發動しつつある新たな國際法と國際法理論を知ることだ。本書は非常日本の必讀の書でなければならぬ。

京城帝大總長・法學博士　山田三良先生著

第一分冊……金壹圓八拾錢
◇送料第四種郵便料十錢◇
第二分冊……金貳圓八拾錢

國際私法

好評

本書は我國に於ける國際私法の權威者たる山田博士の名著にして、其の第一分冊は既に發行され、第二分冊は外國人の地位、法例の抵觸、人格及び代表的な著作である。第三分冊は刊行

社會問題體系

法學博士　河田嗣郎先生著

中等階級問題及びサラリーメン問題

◇新刊發賣◇

本體系は我國に於ける社會問題研究の權威者たる河田博士畢生の業績にして獻身的研究の成果である。各巻いづれも旅行の成るに伴ひ順次公刊されるので、世間の研究者は、既に立項目に依り鈴選され、單行本としても、また、既刊の成る品に社會問題の研究上には必要欠くべからざる參考資料である。

社會問題體系の第七巻成る

金壹圓貳拾錢

◇送料第一巻……金壹圓八拾錢
◇送料第二巻……金貳圓八拾錢
◇送料第三巻……金貳圓八拾錢
◇送料第四巻……金貳圓八拾錢
◇送料第五巻……金貳圓八拾錢
◇送料第六巻……金貳圓八拾錢
◇送料第七巻……金貳圓八拾錢

本書は社會問題總論と勞働問題總論とを含む。獨逸快に發達せり

第一巻　社會問題總論　上製四六拾錢　送料壹錢六二錢

本巻には社會問題總論と勞働問題總論とを含む。獨逸快に發達せり

第二巻　賃金制及利潤分配制　上製四六拾錢　送料壹錢六二錢

本巻には現在行はるる勞賃制度と勞働者企業參加制とを詳説に說く

第三巻　勞働組合論　上製四六拾錢　送料壹錢六二錢

本巻には勞働組合に關する精密なる說明を施し、各國の實狀を說く

第四巻　勞働爭議及調停制度　上製四六拾錢　送料壹錢六二錢

本巻には勞働爭議及其の解決方法、調停制度等に亙り詳細に說く

第五巻　新賃金政策　上製四六拾錢　送料壹錢六二錢

本巻には賃金政策並に共に家族賃金制度とを綜合に研究せる長篇

第六巻　社會保險論　上製四六拾錢　送料壹錢六二錢

本巻には社會政策上より論ずる社會保險の全般を解説せり

第七巻　社會政策　上製四六拾錢　送料壹錢六二錢

本巻には現在行はるる各國の社會政策を詳説せり

農業經濟學

東京帝國大學教授法學博士　上野道輔先生著

◇菊判上製全一冊◇金貳圓八拾錢◇送料…六二錢◇

簿記原理大綱

新刊

法學博士　上野道輔著

本書は博士が簿記を理論的に研究せんとする者の爲めに、既刊の大綱を飽迄に簡潔に縮約し、その理論・簿記の機構・綜合の四編より成り、初學者にも適切の新著である。

貸借對照表論　一本書は貸借對照表に關する理論を四ヶ條に分ち、各條に和洋の名著なる一金四圓　送料金六二錢

本書は博士が十數年間京都帝大に於て講義を擔任せる傍ら研究を續けられたる苦心の成果にして、簿記の理論・簿記の機構・綜合の四編より成り、初學者にも適切の新著である。その及び明快なる說明は、農業經濟・農作・農場・農業勞働・農業安全・農場・農業勞働・農業安全・農場・農業物の實習帳の八種に亙りて詳説精說に解説され、實習帳の末へ補遺及び索引を挿入せられたもの、實用上の價値は實に多大なる

簿記原理大綱

大阪商大學長・法學博士　河田嗣郎先生著

菊判上製　金九圓　全一冊

◇送料並壹七十五錢◇

臺灣昌新報

松岡全權大演說集

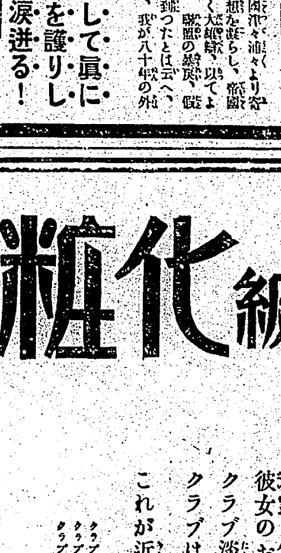
全日本待望の大快著出づ

全世界に高叫ぶ峻烈正義の大獅子吼!!

是ぞ日本民族九千萬の眞劍なる雄叫びだ！

ジュネーヴに於ける松岡全權決死の大演說、米國にて爲せる眞情溢るゝ大雄辯等悉く網羅。一讀血湧き肉躍る！而も編著者竹内先生は、ジュネーヴに赴き終始全權と行を共にせる人、その周到なる解說は、當時の狀況を如實に活寫し、微に入り細を穿ちて餘すところなく、

我が代表部の活躍、全權の奮鬪、各國代表間の空氣等宛ら眼前に見る如し！



◇我が立場を强調す

◇聯盟よ、愼重なれ

（十一月二十三日、國際聯盟の理事會第二回（公開）に於て）

支部の圖畫なる眼鏡、ポイコットの不當、九月十八日事件の眞相說、熱烈なる理論、整然と以て、熱烈なる理論、整然と以て、我が立場を强調す。

（十一月二十一日、ジュネーヴ國際聯盟の理事會第一回に於て）

前理事會に於ての顚末、殊に支那代表の不當なる反駁を加ふ。特に支那代表の不當なる反駁を加ふ。特に支那代表の不當なる反駁を加ふ。特

（二）

準備教育に對する抗議
父兄や關係者の猛省を促す

一

這度に於て、復一準備教育が社會の問題となり抵抗を浴びつつあるが、この問題は時と所とを問はず問題にせずには居られない問題である。見様に依っては曾に少年少女に對する名狀し可らざる人間問題なりとも言はねばならぬ、由來日本の教育は、活きた人間を作る代りに死んだロボットばかり作つて來た。ロボットだけに學問的には勝るかも知れぬが、自主獨往的に遊び創造的に働くことは容易に出來ない。この教育界多年の弊が、近來まで日本に獨自の創意も創造もなく、發明も發見も殆ど見るべきものなく徒らに『模倣の天才』で故米の模倣ばかりしやとつて來たと言はれる所以である。

二

これを今日の學校時代の實際に就て見ても實に明かであつて、學生や生徒は唯だ試驗の爲めだけに口ク〳〵と暗記勉强ばかりし餘裕までして無理を續けてゐる、そして學校時代の無理暗を詰め込み教育が青年の生氣を消耗させ、卒業して學校を出る頃までに大半精力を使ひ盡させフラ〳〵の人間にして社會へ送り出す。何の事はない人間の廢物を大量生産してゐる樣なものである。中には學校を卒業すると早くも早老期に入り、社會の鼻息窺ひによる投機上の打算と共に頭ばかりしくも生けるゴムとなつて了ふ者なども隨分あるやうだ。現代の社會が要望するのは、こんな廢頭式人物ではなくして生氣潑剌として打てば響く樣な若々しい青年であるのだ。日本の教育は、徒らに青年の生氣ばかり奪ふ事を考へずに、もつと人間としてダイナミック・フォースを多分に持ち心身共に生氣溢るる有爲の人物を作る出すべきである。

三

斯りいふ社會の要求や世文に對し、現在の狀態は果して如何であるか、例を醫學に採つて考へて見ても實に驚くべき非教育的な惨酷な有爲をのみ續けてゐる。小公學校の五六年になると、朝早くから晩おそくまで大學入試のための詰め込みばかり續けて、名が教育、實は學生の心身に如何なる影響を及ぼすかを考へる者はない。學校の毎日の教育は、家に帰つてもキウキウと責め級校にあつてもキウキウと責め級されつづけである。斯りいふ子弟の心身や保健が如何なるものにならねばならぬかを父兄や學校當局には解らないのである。曾に奇怪千萬と言はねばならぬ、之を一面から言へば、父兄が自分の手で其の子弟の有爲を潰りへらし殺風なる人間にさせて了ふ結果になるも同然である。

四

こんな怪しからぬ惨情を生んで來たのも、主として父兄が自分の子弟の爲の教育といふ事に盲目であるが爲めだ、子供の個性や長所を見抜く明もなく唯だ上級學校をさへ出させればソレで宜いと考へ度は子弟の教育は時來に向つて百本を知してゐる樣なものだ位に思つて遊三惰二無理を續けてゐる爲めだ、この無理と無自覺とは實に由々しい弊害であつて、吾人は世間の少年少女や修學途上にある多數青年達のため、父兄及び學校當局並に文教の當局に當る人々に向つて眼大なる抗議を提出致さねばならぬ、先づ世の父兄は自分の子弟に就てよく眼をとぎ其の天分や個性を見つめるが宜い。學校での成績は良くなくても何處か人間は必ず長所がある、その長所を發見し之を充分に育てるのが人間を本當に活す禍術なのだ、今の準備教育や試驗地獄は人間の此長所の芽を枯らしたり、磨りつぶしたりしてゐる、之では社會的に傑出した人物の出やう筈がないではないか。

五

準備教育は、當學生に於ける既學試驗であり、試驗地獄の延長である、從て之を禁廢してゐる文教當局の措置は正しいのである、文教此樣神や通牒が何時の間にか反古になつては大變である、文總當局の師範附屬小學校が、準備教育の策源地であるかの樣な世評に對しても無關心で居られまいと思ふ、附屬小學校の卒業生は上級學校への入試で一番成績よく、之を學校で入試つてゐる樣で一年を通じて準備教育に犠牲され其の爲國家的無理をもやつてゐるとの評だ、然るに此の附屬小のやり方が他の小公學校を非常に刺戟して學校間に無自覚な競爭となり知らぬ間に今日の樣な事態を招來してゐる、兵庫縣では準備教育に渉中になつてゐる教職員を懲罰して教育界惡種の血祭りにしたといふが、その他の德育を見て父兄や初等教育に若干の缺陷を指摘するので無ければ此の問題の解決は困難である、尚この問題は、國民保健の見地からも考へねばならぬ所であつて獨り文教當局のみでなく、總督府最高當部に於ても一定の方針を確立し今後の方向を指示すべきであると信ずる。

急進派と自重派が
忌憚なく意見を交換
急進派が自重派に運動中止申込み
東氏（自重派）は言下に拒絕

【東京五日發電通】政友會の急進派自重派の意見離れ、一歩離れば分裂の危機に瀕してゐるが、急進派はこの際雙方の意の為の為に、無なく主張し協議を開はして見たいと自重派に提議した所自重派もこれに同意した結果、五日午後二時より政友會本部に鳩派の幹行委員等集し自重派は東武、加藤陸五郎、木多郎、次郎氏等、急進派は鳩部、長國、深瀬豊太郎、依光好秋、河野一郎、鳩井義重氏等の諸氏出席し、先づ急進派の

鳩井氏 發言を求め

過日わが政党部會の中合せ決議の趣旨に對し島田總務、山口幹事長に會見しその真意を質したところ、あの決議は鳩倶は無力にして信頼し得ぬからこの際黨内身開放を引揚げ黨の態度を天下に闡明し絕縁するにありといふ意味に解されたとの事であつた、これに對し自重派の諸君の意見如何と詰し東氏は總黨の意向はそれ程突進んだ氣持でないと解される、黨内身開放の引揚は第二党の問題で、わが黨は鳩下の時局に鑑み是々非々主義の本旨に立脚らんとの態度で急進派諸君の解するる所と絕縁の真意は自ら相違してゐる、と答弁したところ鳩議兵衛氏は然らば東君の意見如何と執拗に詰込めば

東氏は、

無論吾々も鳩政府には満足しないが鳩倶引揚は公黨として大義名分に鑑るの要がある。鳩内閣は政友會の支援により存在してゐるので若し政友會が反對せば孤立し崩壊の外なくわが黨の一擧手一投足は直重を要する、現下の如き非常時に政黨單獨に重大時局を負ふすると知れば外國にも例を見ぬと說けば急進派の諸氏は東君の意見は自ら政黨の存在を否認するものだ、吾々は飽くまで黨政常道に立脚し時局を擔當して行かねばならぬ、吾等は即時吾等の獨自の立場に返り絕縁したい

と自重派の運動中止を申込んだが東氏は言下にこれを拒絕して午後三時散會した。

東氏は、

無論吾々も鳩政府には満足しないが鳩倶引揚は公黨として大義名分に鑑るの要がある。鳩内閣は政友會の支援により存在してゐるので若し政友會が反對せば孤立し崩壊の外なくわが黨の一擧手一投足は直重を要する、現下の如き非常時に政黨單獨に重大時局を負ふすると知れば外國にも例を見ぬと說けば急進派の諸氏は東君の意見は自ら政黨の存在を否認するものだ、吾々は飽くまで黨政常道に立脚し時局を擔當して行かねばならぬ、吾等は即時吾等の獨自の立場に返り絕縁したい

と自重派の運動中止を申込んだが東氏は言下にこれを拒絕して午後三時散會した。

東京選出の代議士
總裁に一任を決議
自重急進兩派の主張は何れも愛黨精神なりとて

【東京五日發電通】政友會東京市選出代議士十數名、前田、中島、安藤、伊藤、立川、本田、犬養、鳩部、國場、中野、三上、牧野、堀本の諸氏は五日午後二時東京支部に會合し日下の黨内小幹部につき協議の結果、急進何れも愛黨の精神より出發したものであるが既に鳩派の主張は明かとなつたので鳩に一切の行動を挙げ無條件で總裁に一任することが適當であるといふに意見一致し左の決議を爲し同四時散會した

決議

われ等、東京市選出政友會所屬議員は鈴木總裁の指導に絕對服從し黨内一致結束一切を果げて總裁の處置に容たんことを期す

東京五日發電通
政友會内の對立は
政府には勿怪の幸ひ
政黨聯立は脅威だが……

【東京五日發電通】鈴木總裁と鳩月末弁氏との會見に依り鈴木總裁は、即時總裁を辭職する意思表示をなしたことにより黨内の鳩派もこれによりその氣勢を殺がるることと鳩派されたが、小幹部はこれに反し却つて鳩派の

反感を 買つた形勢

鳩派は一層氣勢を昂め若し鳩派の總裁が一歩誤れば或は總裁不信任を引起さんとするまでの形勢に立ち至つてゐるが、政府はこれをもつて政府に對し有利な形勢を萌芽するものとして鳩態度を持してゐる、

政黨聯立は政府としては脅威であるが、その官現代民政黨の立場よりして到底困難であり、又政友會の鳩態度が同を引揚げ行ることになつたとしても、十、月末に於ける鳩倶の取締に國する件

【東京五日發電通】鈴木總裁と鳩月末弁氏との會見に依り鈴木總裁は、即時總裁を辭職する意思表示をなしたことにより黨内の鳩派もこれによりその氣勢を殺がるることと鳩派されたが、小幹部はこれに反し却つて鳩派の

反感を 買つた形勢

鳩派は一層氣勢を昂め若し鳩派の總裁が一歩誤れば或は總裁不信任を引起さんとするまでの形勢に立ち至つてゐるが、政府はこれをもつて政府に對し有利な形勢を萌芽するものとして鳩態度を持してゐる、

政黨聯立は政府としては脅威であるが、その官現代民政黨の立場よりして到底困難であり、又政友會の鳩態度が同を引揚げ行ることになつたとしても、十、月末に於ける鳩倶の取締に國する件

金の輸出禁止を
五日滿洲國公布か
國務院會議を開いて

産金は 大陸に行はれ

ためその進退は 疑問である、而

【新京四日發本社特電】滿洲國では五日の國務院會議に左の重要なる法案を上程することになつた

一、鐵道路線制案
二、所得稼法律改正法案
三、產業組合法案
四、金輸出禁止法案

金輸出禁止法案

金輸出禁止の理由

【東京五日發電通】政友會東京市選出代議士十數名、前田、中島、安藤、伊藤、立川、本田、犬養、鳩部、國場、中野、三上、牧野、堀本の諸氏は五日午後二時東京支部に會合し日下の黨内小幹部につき協議の結果、急進何れも愛黨の精神より出發したものであるが既に鳩派の主張は明かとなつたので鳩に一切の行動を挙げ無條件で總裁に一任することが適當であるといふに意見一致し左の決議を爲し同四時散會した

決議

われ等、東京市選出政友會所屬議員は鈴木總裁の指導に絕對服從し黨内一致結束一切を果げて總裁の處置に容たんことを期す

【東京五日發電通】五日午前大田駐露大使より外務省に到着せる公電によればソヴエート政府外務人民委員次長ソコルニコフ氏は三月大田大使の來訪を求め

一、ソ四邦政府は日本政府の發振により北滿鐵道譲渡交渉を滿洲國との間に行ふに異議なし

一、交渉の場所を東京とし六月二十五日より右交渉を開始したき

旨を正式に回答した。依つて外務省は五日右ソヴエット政府の回答

會議停頓の場合
日本は斡旋の勞
北滿買收交渉に對する
わが外務省の方針

を直ちに滿洲國政府に通達するとともに國際交渉機關の諸機關を解散することとなつたが、解散に關する外務當局の方針は左の如くである

一、交渉は成るべくソ滿兩國間の直接折衝に委ね日本側は交渉停頓の場合に斡旋の勞をとるべきものとす

一、交渉の場所は兩國の希望によつては哈爾濱又は外務次官邸を提供する

一、ソ聯邦

駐日大使ユレニエフ、北滿鐵道理事長クヅネツオフ

不必要な掛引なければ
交渉の前途は樂觀
要はソ國側の誠意次第
外務當局、非公式に語る

初の提議を言葉通りに取れば交渉の開始は樂觀し得るが第一ソ聯邦に於いて不必要な掛引を用ひたりすれば交渉は難航するだらう、要はソ聯邦の誠意如何にかかつてゐる、日本としてはソ滿兩國が極東の大局的見地に立つて誠意を以て交渉を妥當に且つ可及的速かに處理されんことを望んで止まない

對米回答草案の
起草を終る
平和保障促進に關す
米大統領聲明に對し

【東京五日發電通】五月十六日附世界平和保障促進に關するアメリカ大統領の聲明に對する帝國政府の回答に關しては過般來外務當局海軍三當局間に協議を重ねたが五日右回答草案の起草を終つたので六日の閣議に附議し正式決定を爲したる後、内田外相より上奏御裁可を得て午後時日米大使グルーに

日銀正副總裁
重任に内定
經濟會議が永引く爲

【東京五日發本社特電】日銀總裁土方久徵氏の任期は六月十五日を以つて滿了する筈となつてゐるが、氏とも重任する筈に三日政府の方針が内定した、即ち、後任は土方總裁も後進に道を開く意味で同總裁

比島總督が
首相を訪問

【東京五日發電通】五日朝マニラ出發の比島總督ジョンソン氏は午前十時官邸に斎藤首相を訪問し總督を表し、次で斎藤首相は十一時二十分アメリカ大使館に總督を訪問し懇談した

大和丸神戸を
五日出港

【神戸五日發本社特電】大和丸は定時出港したが大藏技師背木ダロップゴム會社顧問部長鳩栗給し

五千萬弗を
支那に貸付
棉花、麥粉購入費に

【ワシントン四日發電通】復興金融會社會長ジェス・ジョンス氏は支那國民政府にアメリカの棉花、小麥粉、麥粉輸入のため五千萬弗貸付の可を發表した、右の内四千萬弗は棉花の買入れに充當し、殘り

◇……京……味……◇

花蓮港廳下八通關道路アサリイが饅頭味……高さ二百米尺聳り立つ間下の廳出を南瞰しつつ渡る時は眞に蓬萊の清源を感ずる

監視船内に在って荒くれ男を頤で使ふ

日本船抑留の

留置され取調べ中

【基隆臨電】先頃南洋方面に出動した基隆の漁船第十一松丸が東那嶼沖の碧瑪に抑留されたが同嶼沖の中に一人の内地人が居るとの噂が市中にパット傳つて居るが、この女が東那嶼沖でどんな役割を務めてゐたかと云ふ樣な事は未だ明らかでないが、年齢は四十四五であるが一見三十四五としか見えぬ而も抜群の美人で、黒眼勝ちの眼元や鼻筋の通つた顔は確かに氣丈な女だ、この女は基隆の料理屋に入つたものらしいと云はれてゐる

【基隆臨電】基隆市本年度事業の一たる白川公學校の新設は先般入札の結果嘉義市小野寺組の設計する所となり四月末より工事中好天氣に恵まれ進捗著しく殆り來る八月中には竣功の豫定である右に伴つて嘉義市では本年度より嘉義市東部在住兒童は男女とも東門公學校に同中央在住の兒童は之も男女とも玉川公學校に、又同在住の男女兒童は新設の白川公學校に收容する筈となりその女子公學校は全然取除かれる筈となつてゐる市して在來の女子公學校は之を取壊しの上使用し得べき材料は適當な學校の增築に充てる筈となり市の中央にあり過ぎる嫌ひ少の兒童が自動車交通頻繁な大通りから出入する危險を感じてゐるので和泥女子公學校分を取り壊しは一部を以て小學校預備分を設置增築してこれを新設の白川公學校にあてる筈となつた

嘉義市の新設白川公學校

來る八月には竣功

シヤム國學校長

農業、糖業を視察

同國農業教育改善の爲

【臺東電話】シヤム、バンコク商業學校長ルアンソリー氏は四日來臺、農業學校を視察し祖田校長の案内で學期試驗の方法等詳細を聞いた、氏はシヤム國官業教育部改正の資料を得るための來臺と稱して例部視學官の通譯で種々詳細な質問を試みた、次いで製糖業に對し同社臺東部長より製糖業の經營について說明を受け現在の生産は國内の消費を滿たして餘多くの餘剩があるといふのに同氏は餘剩があれば何故どん〳〵外國へ出さぬやと疑問を挿み砂糖の世界的大增産その他を聞いて得き同部長が且つて十數年前シヤムの案内で學期試驗の方法等詳細を聞いた、氏はシヤム國官業教育部改正の資料を得るための來臺と稱して例部視學官の通譯で種々詳細な質問を試みた、次いで製糖業に對し同社臺東部長より現在の生産は國内の消費を滿たして餘多くの餘剩があるといふのに同氏は餘剩があれば何故どん〳〵外國へ出さぬやと疑問を挿み砂糖の世界的大增産その他を聞いて得き同部長が且つて十數年前シヤムの案内で學期試驗の方法等詳細を聞き聽かしげに西方山の奏樂を聞き同日は臺北へ引返し五日午前八時十分臺北發驛發車方面を視察して即日臺北へ引返し六日同地出發メキシコ丸で歸國の途につく筈

御警衛打合會

【臺南電話】臺南州では五日午前

臺中州

警察課長會議

【臺中電話】臺中州警察部警務課打合會は五日午前九時より臺南州會議室に於て開催、警務部から覺日部○○長と三名の警務課長出張、保甲部從業者の他部項につき協議をなし午後二時

講習會を開き

産業五ヶ年に

大いに拍車を掛る

新竹州新竹郡では六日郡下街庄職業技術員を招集し打合會を行ふが引續き六日間に亘る職業技術員講習會を行ひ産業五ヶ年計畫遂行に直接庄郡部にあたる之等技術員に一せる基礎的指導理を與へ併せ一せる基礎的指導理を與へ併せ

東澎間の航路

經營難に陥る

馬公東石港の航路問題に就ては本年澎湖縣長に依つて苦心研究され昨來有望なる航路として澎湖間に於て東石港の欠が未だ出來上つて居ないこと、東石と嘉義との連絡が完成して居ないことに由つて思はぬ波瀾に陥きがあつて探索が取れぬと云ふことに在る樣だ、振角若心してなつた將來有望なこの航路のことであるから、何とかせねばならぬと目下奔走中だ

『黑狗』の名ある

色道の強か者

色敵から袋叩きにさる

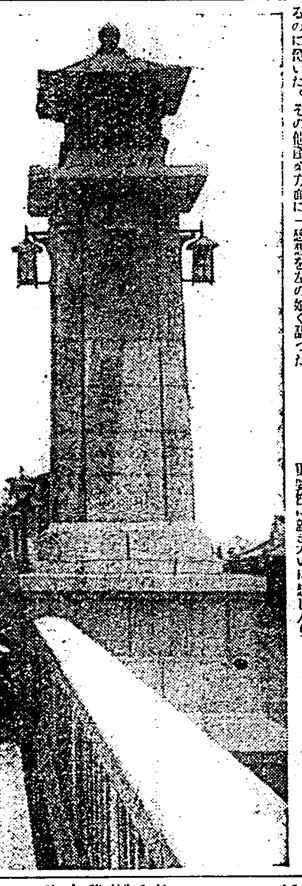
【臺南電話】四日午後十一時半張臺南市大宮町派出所にあわただしく駆け込んだ一本島人が今日來臺公學校前の路圍を通行中五名の怪漢に襲はれて袋叩きされた上所持せる金銀貨幣九十圓を強奪されたと同出所の同人は市内北町三の二綱結婚工場渡邊さんと云ひなる醜漢は本名は『黑狗』と呼ばれる程のその道の強者で顔を強奪された云へば加害者は直ちに警察に檢擧され殴部に處せられるであらうとの噂ばらしの『黑狗』である

視察團が見た澎湖

何れも異口同音に

誤り傳へられ居るに驚く

先般島田臺銀頭取は澎湖視察の感想として馬公地方官民招待座上で物語つた一部に『澎湖は實に小さい狹い島だとのみ想像して來たが來て見ると殴い大きい所であり草木もないなどと聞いて居たが、馬公はどうして樹木鬱蒼として居るのに驚いた。その他産業方面に於ても、勞力如何に依つては殴來多々益々發展の餘地があることを確信する。從つて自分が今日迄地に持つて居た考へ方を大いに改めねばならぬと率直に告白した去月臺中州大屯部下の視察部に小公學校長遊の澎湖見學團の一人は感想を左の如く語つた



スケッチ　（臺北明治橋）　きのふうつす

臺中州新高郡下

丹大蕃の大移住

本年中に約半分位の移住

臺中州の北端千六百餘名の大家族が花蓮港廳下に移住するに就て元の居住地の族長は移住地の族長を歸郷するため元の居住地に立ち寄る者もあり右の大家族はこの樂土への移住を千秋の思ひで待ち侘てはゐるものの何しろ千數百名の大集團であり且つ彼等の唯一の食糧である粟の收穫を終へねば愚ちその日の生活にも差支へるので集團的移住は粟の取入れ後となる樣であるが本年中に全部の移住を見るのは六ケしく樹々五、六百名位しか實現は出來ないと見られてゐる

臺中州

警察課長會議

【臺中電話】臺中州警察部警務課打合會は五日午前九時より臺南州會議室に於て開催、警務部から覺日部○○長と三名の警務課長出張、保甲部從業者の他部項につき協議をなし午後二時

臺中州新高郡下

丹大蕃の大移住

本年中に約半分位の移住

臺中州の北端千六百餘名の大家族が花蓮港廳下に移住するに就て元の居住地の族長は移住地の族長を歸郷するため元の居住地に立ち寄る者もあり右の大家族はこの樂土への移住を千秋の思ひで待ち侘てはゐるものの何しろ千數百名の大集團であり且つ彼等の唯一の食糧である粟の收穫を終へねば愚ちその日の生活にも差支へるので集團的移住は粟の取入れ後となる樣であるが本年中に全部の移住を見るのは六ケしく樹々五、六百名位しか實現は出來ないと見られてゐる

精神病者收容所

二千圓の補助金により

高雄にも新設さる

【高雄電話】高雄州では精神病者收容所設置の爲め先頃來臺の際醫學校長の勧めもあり本年度より高雄市に於て新設の豫定で居たが、今回同所に於て組合總會を開き昭和七年度事業報告及び同年度收支決算報告をなす筈

青果評議員會

【嘉義電話】嘉義州青果同業組合

兵器購入費へ

【嘉義電話】昨年末より本年一月

高雄選手の猛練習開始

【高雄電話】一部市對抗野球選出場するオール高雄組の選手は十

澎湖視察

【臺南電話】澎湖縣教育會主催の五日午後一時發彼丸で來臺、松村縣視學官、澤川大隊長、西山衛戍病院長、白濱歩兵分隊長、伊藤警部參謀、鶴同副官、塩澤警部補、三浦街長等本島まで出迎へ、

海山産組研究會

高雄市の城隍爺祭賑ふ

【高雄電話】高雄市の城隍爺祭典

街庄長會議

【馬公五日發電】五日午前八時から澎湖縣會議室で街庄長の事務打合會を開催、「一年間の國語講習所運營費の會計報告」を決し正午散會した

街庄研究會

【臺南州新營郡廳發】は去る三日午前十時より新營庄役場に於て新營、鹽水、後壁、番社、柳營、白河等六街庄より職員二十餘名、郡より後藤街庄長、助役二名、郡より下に街庄研究會が開催された、研究問題左の如し

一、簡易組合員徴發運動に伴ふ資

街有志の滿鮮視察

來る七月中旬出發

【花蓮港電話】花蓮港街有志の滿鮮視察は七月十日前十時基隆發彼丸にて出發八月九日下關着、解散二十四日間の豫定であるが、七月十九日下ノ關着、釜山

補助金を與へ

簡易農倉建設

臺南州の農倉計畫

【臺南電話】臺南州では五日午前十時商品陳列館に各郡商工係主任十二名並に州下十二産業組合代表者を集め鎮南産業組長、押見技師、手島農會技手等列席し簡易農倉に關する補助金並に農倉將來の經營その他について打合をなし正午散會した

一、本廳港會水源堤防築造に關する件
二、種苗繁殖栽培奬勵に關する件
三、郡公會繁殖奬勵費交附の件
四、赤十字社會員新募集の件
五、各部落外廻繁殖奬勵費增額の件
六、其他

たが補助金を交付される組合は大體十二組合に豫定した樣である

が補助金の奬勵關係で一、二組合に亞る補助金の奬勵關係で一、二組合に亞る補助金の奬勵關係で一、二組合に亞る

颱風圏内

(17.)

畑耕一作
山田喜作畫

憑きもの(二)

――セルの不斷著に著かへて、乙彦は、机に凭つた。

この頃、讀みかけてゐるハイネ時潮をひろげ。

ハイネ――かうした時代からはあまりにかけ離れた浪漫主義である。だが、それにもかかはらず、彼はハイネの情熱を愛した。美しいセンティメントを愛した。

彼の思んでゐる「大學」は、むしろ保守的な正統派的な學究であることを主義主張としてゐるのだつたが、學生達はカク詰つた時代思潮から、むしろ反抗的にも、新らしい文藝に走りやすく、走ることを得意としてゐるのだつた。だから、鄙下の唇に晃れ、彼庭の芝生に卸つて論議されるのは、常に猥褻的に感情を拓いてゆく、所謂「時ざまし」的目に限られてゐた。彼と同じく愛文學を專攻してゐる學生達の中には、當然知らなくてはならぬシラアや、レッシングの著作に振り向きもしない者があつた。ゲーテすら閲覧にしない者があつた。

「ナチスは怪しからん。あらゆる非愛國なるものを排撃すると稱して、偉等のルマルクやルーデキツヒやラーテナウスを焼いた。マルクスやラッサールやベルンシュタインを焼いた。日本の文壇がこれに沈讀しやうとするのは大賛成だ。愛國文學をねらはうとする俗達

業者支持を受け、從つてその女配を受けてゐるのだ。閥はば財閥の走狗なのだ。」

池の一人も賛成した。

周囲は無精にいきまいた。――

――さうした一團から離れて、乙彦は、孤かに自分の俳徊に合致するハイネに親しんでゐた。だから彼は、彼等の結集する同人雑誌や研究會には加はらうともしなかつた。また、彼等も乙彦を勧誘しやうとしなかつた。「時代を知らぬ、甘つたるい、蒼白」として、或る嘲笑の眼が向けられてゐたが乙彦は自分を守つた。動かなかつた。

「僕にはハイネの世界がなによりの美しいのだ。」

彼はひとりから呟いてゐた――

――そのハイネが、今夜はすこし、彼を感動させてくれなかつた――

行から行へ――彼の心は、いたづらに文字の上を滑つてゐるに過ぎなかつた。

黒石のやうに冥く輝く、眼、眼影のやうに強つた瞳、朱の線線を結んだやうな唇――それがいつしか次々に彼に、口説りつつも數へ立てられてゐるのだつた。

「……夫人さん……」

彼は、ふと、小聲ながら呟んだ。パッタリと詩集を閉ぢた。ジッと考へるともなく考へ込んだ。

うしろの襖が開いた。

「呼つてゐたな。」

濃紫の線の線細の背廣服姿――

「え、つい、今まきです。」

乙彦は因住ひを直した。

「さうかね。僕も今帰つたのだ。」

と、氣軽に、穏へやかにあぐらをかきながら「どうだつたね？甲斐さんのおうちでは？」

「案外でした。いつもに變らず面白くお話でした。」

乙彦は、今夜の能美夫人の應度を語つた。

「さうかね。ふむ」

微笑して、兄は乗鞭の口を切つた。

「ふむ……甲斐さんは「黄昏昌」の昌員なんかんかね。」

ゆるやかに吐く紫煙――

チラと乙彦の表情を読み取らうとする眼光――

兄――乙彦の兄は、あの天岸誠也なのだつた。

憂鬱なる政局(三)

觀潮樓主人

政變線上の政局

さて五・一五事件直後における第六政友會總裁選に當面した政黨總裁の言動に徴するに、鳩氏とも鳩政が常道の外にそれたことに對し當然起つて護國運動を起すであらうと思はしむるものあつたがいざ蓋を子に大命が降下して見ると、大勢の赴くところ最早抗すべからざるを知つてか、非常時における暫定的變態内閣であるの故を以つて、閣僚をさへ送つてこれと協力するの態度に出た。これは、政黨の組織における缺陥が今日の如く閣僚化してゐる、鳩政運動等起しても國民が顧みまいとの明察に由れるものではあらうが、鳩と鳩ひ更に言葉と戦つた筆々しい政黨の歴史を繙ふ者にとつて永井柔相の如き政黨は、「番閣及び官僚を克服して漸く」思ついたところだ。勿論それは完全なものとは云ひ得ないが、まさに生長の途上にあるものであるから今直ちにこれを否定することは早計だ」

と云ふ意味のことを述べてゐるとに角政黨は、かくの如き經緯の下に擬議内閣に對し協力的態度を執ることとなつたが、さて政黨不信の空氣は時を經るに及んでも更に解消の形勢を見せぬ。そればかりか、政黨の態度が不誠無縁に擬議内閣に協力して居り、内心では一日も早くこれが倒壊を期することに焦慮してゐる形にあるのを觀取した軍部強硬論に傾る一味は、擬議内閣から政黨員を追放ふか及至第二第これを打倒して政黨と結成し強力内閣の非常時を擬議内閣を樹立せんとの氣運を醸し以つてこの國難の非常時を擬議に乗じむべしとの說をさへ公に至つた。所謂二月政變說の根據が薄弱なるこれである。しかし立憲政治が確乎として動かざるべからざる限り、政黨を無視して政治は圓滑に運ばれない。もし眞に政治に經驗機構の全面にわたつて一大革正を加へんとするならば、まづ憲法の改正に手を染めねばならず、時にはクーデター的な非常手段も採らねばならない。それだけの力がありそれだけの決心のある者は、まづ一寸見當らない。と同時に、殖産興業政治の本質について、充分疑義がある。で、この相繋國一致内閣說は次第に影が薄れて行つて、二月政變說も風聞說に終つた。次に起つたのは三月政變說である。これは、擬議内閣は、特に政友會との關係調整を缺き、擬内の不統一に陥つてゐる上、擬議首相自身も、柴田海長官、鳩法省の赤化非常、宮中閥、鳩、司法省の不祥事件等矢繼ぎ早に諸種の問題の勃發に敏々氣を焦らしてゐるから、政黨が政會を通過するや否や直ちに辞職するだらうとの說であつた。これは政界の一部には相當據り所あるものとして信ぜられてゐたものであるが、擬議首相は柴田海長官や閥閥に對しては疾風的更迭を局面を強行し、山法相の辞職に對しては、辞職然るべからずの意見書を上奏、勅諭をかもしながらもつひにこれを留任せしめてゐる。かくて政黨が成立直後政變說も何時の間にかケシ飛び、今度は四月政變說、即ち議會後、地方長官會議を召集、政黨實行に關する手段を完了した上辞職するであらうとの說が行はれたが、これも實現を見ずしてやみ、更に近く、那無邪に終つた樣である。今や明年度豫算編成期を理由に七月政變說が新聞に政黨の一部に氣ぜられてゐるが、これもどうなることやらその時になつてみないと判らぬ。莫焉、擬議首相の粘り强さは朝鮮總會時代も見せられたところではあるが、まさに鬼魔的である

動かぬ機械(第三回獨立美術展)　福澤一郎筆

獨立畫展にをどる諸畫家

(下)

出品の十五畫家素描

同會員　鈴木保徳

高畠達四郎　彼の描く人物は植物のやうに明るく、時には花のやうに思はしいと言つては誤り

乱れ飛んでゐるまゝにどうやら有又何氣なく畦上に投げられた花瓶

最早價値なき存在なのである

小島善太郎　彼は一番橋に見る風景畫の探究者だ。勿論以前は多くの人物畫も出したが本年は又其れを省いて、伊豫と共に繁義の奇岩と結果との多くの遺作をやつた

伊豫は「人間讃ひ」な人格を之れに依つて組立てると言つた。恐らく小島に於ては全々其の遺を行かむとしつつ、而も人形なき自然に對面しやうとする

小島は取て、樹木や山の自然に對面しやうとする

さりとて小島に取て、樹木や山の眺きにある感傷は矢張り彼には捨てられぬものがあるらしいだが彼の反面――都會的――なものは餘りに清澄なる之等自然から何を得やうとしたらうか。彼が風山風景其他で常に好むじゅん熟る秋色なるこそせめて訪き立つ心を其れを以て塗り立てるに最も好都合のものとなさしめたらうと思ふ

小島と伊豫、此の二人の一見しき矛盾こそ何れも實は我々現代人の何處かに秘そむ閉んではなからうか、

三岸好太郎　自分には今一番感情的な感じを與へられる畫家である

彼は昨日迄ピエロと繊弱人形と深海の魚のやうな顔をした婦人像等を飽きなく描いて來たが、急轉今日では其等の姿へ捨て消してしまつた。元來昨日の畫に現はれたものでも、他の人に比しては可成に変形耐下のうるさから脱れやうとする感があつた姿に彼はステージの暗轉の如く暗然と陶つた

其處には陶器のやうに色のさめた白と黒の發生前の感覚のやうなものが大きく又鋭にうねり且つうごめいて居る。眼が強く刺れると暗に白い花瓶が浮つて居る。實に無意である。次ぎに我々は選レンズで顕微の太陽系をのぞかせられる、我々の月球の如く自光でない白光が輝めるが如く我々の上に輝ひかむさつて來る。細黒の太線が左右から出て無雑作に交叉す。微妙な器樂の響かり强る強音がして來る。自分が陶器を以て立つて居た頃に今更に驚く

中山魏　彼は眼天に怒を明けたやうな畫家である。彼は彼のタブローの上で頭のいい一種の數學をやる。或時は三角形して複雑微妙なる五と三と二にもする色面を大きく分けて、成程唯一と思はれる選れた線で物ものとを區別する又鮮然たる意識を最も自然に化する悪等に於て實に感覚を東洋の土に植る人のやうな氣もする

林重義　彼も本年の仕事は風のみに寄つた。近代的な種々なひは彼には劇へられないものと見える。東西を問はず他人のやつた悪或は確解な理論の上に立脚するもの其の他思想辻廻するとゆるものは時々悪し山したやうだ心にすたほに喫じて來るもの、極めてあだりまへな感覚にあるもの從つて誰にも心やすく親しみ得るものをすたほな心の命ずるが儘に描かうとして居るらしい。實に東洋人の心感である。共れ丈けに彼には一つの眼味さへ加つた

小磯良平　彼も又稀なる觀賞家の一人として擧げたい

現日本洋畫壇の、彼も本年の仕事は風のみに寄つた。近代的な種々なひは彼には劇へられないものと見える。東西を問はず他人のやつた悪或は確解な理論の上に立脚するもの其の他思想辻廻するとゆるものは時々悪し山したやうだ心にすたほに喫じて來るもの、極めてあだりまへな感覚にあるもの從つて誰にも心やすく親しみ得るものをすたほな心の命ずるが儘に描かうとして居るらしい。實に東洋人の心感である。共れ丈けに彼には一つの眼味さへ加つた

小磯良平の造庭よりも、悪もなけに天然石を配置し、丈けの相剛細の遺庭構を彼は喜ぶに過ひなだか何と言つても油畫は血と然とから離れてはならないものとて、彼の今日の進向は多大な興味を以て迎へられて居る

鈴木保徳　自分で自分を出くは最も難しい悪である。と同時に徳らに書き流して居たらえれ位長く書ける間柄もあるまい。

今は他の人間樣態度を紹介の意味で短かく書き留める

自分の本年の作品は主として人及び共れに近い種類の人々を描いた。之れを以て田園畫家、無意識の畫家のやうに思はれては至極迷千萬である

自分としても何彼と感らずに描きたいものを描いて行けばいいのである。共處には近代文明と古來からの生活や歴史、又は有機物産の世界等々を他人が思ふ程無別をしてない悪丈けを言つて置けば足りる。巧妙なる飛行船の發見と雖も古代人の火の最初の發見の驚きに比して何であらうか。著働れる現代の娘も亦一土人の粉飾とも見られる

野口彌太郎　彼は最近パリ新聞朝の新人である。本年に亦情あつて數ある藤樹の作品發表を來年の第四回展迄延期した

其れ迄は大なる期待を抱きつつ諸賢と共に待つ

庭家メモ

○盆栽で大根おろし器

なるべく四角なプリキ板を軟かい板の上において板の内部から一寸位の釘で穴をあけますがこれで立派な大根おろし器が出來ます

○土管のこぼれは花器に

こぼれたのは捨場にさへ困つて始末のわるいものですが四、五寸の所から金鋸でたんねんに切りとりセメントで底をつくりますと完全な花器となります

○吉早貯で魚盛　吉早貯びを裏と裏にして二方を重ひ合はせまして それを裏返し振へム組などを通して絞ると、間に合はせの魚盛入れが出來ます

○無通しに安全ピン　一寸したことですが無通しに安全ピンを刺して入れかへる時に安全ピンを利用するとわけなく通ります

○清涼飲料水に御共意　これから口寄りのよい清涼飲料水が好まれますが、中には不良品が往々ありますから召上る時は次の注意が必要であります。之は第一に透明な瓶でなければなりません。不透明な瓶やゴム玉に入つてゐるものは避けること、第二は栓の逃さにして内容を檢査し危險なガラスの破片やゴミ、その他の不潔物が紛入してゐないかどうかを注意すること第三は瓶際に色をつけたものは避けること、それは不良色素のために中毒を起すからです。第四は瓶から直接ラッパ飲みをしないこと、大勢以上の四人に注意しと召上れば之で大丈夫ですがお子さんの場合には特に御注意を要します

◆高たかだち◆

求職一件二回　賣買貸借
其他一回　賣買貸借
一名　四回

新賃貸住宅　(櫛山町五一三)
(八四五)
(二四)
(二四半)
(三五四)
(三五四)
(三五四

日銀の再利下げ 七月に入つて實現か

日支停戰と内外インフレで 預金利下機運も濃化

【大阪五日發本社特電】年初以來金融緩慢低金利の大勢と共に日本銀行利下げ及び市中の預金利下げが期待されたにも拘らず日本銀行はインフレ景氣による急騰な證券物價の昂騰を押止するため極力マーケットオペレーション政策に依る通貨調節に努め、昨年の如き市中金利の低下緩慢をやめて市中金利追隨主義を採り、今日まで公定割引日歩の引下げを見送つて來た、然るに今や市中銀行も早晩利下げの已むなき趨勢に立ち至つたので、日本銀行の金利政策も再び注目されるに至つたが、日銀の意向としては本月に期末として市中金利も大した低落は期待されず從つて今月中の公定日歩引下げは無理であるが、既に北支の風雲も收つて内地各市場は極めて平穏となり一方六月十二日から開催の國際經濟會議の大勢も本月中には大體の見當がつくので、是等内外の大問題が一段落した期暮の後來月に入れば低金利の大勢に順應して引下げも考慮に値すると考へてゐる樣である、殊に如何に低金利の大勢とは言へ我國に獨り人氣的に物價騰貴を導くが如き日銀利下げを斷行することは極めて警戒があるが目下支那後後利を見越すと共に米國のインフレ景氣が反映して市場の樂觀せる矣先我が國の低金利が益々惡化して日銀利下げ、預金利下げ說が傳はり各銀行會社の上期成績良好なる等好材料の輻湊に株式市場は買氣頓に旺盛となり新東は二百圓臨門を突破して一百三百圓臨に噴出し頭れと利喰の温床裡に小波瀾を捲し二百十圓を笹に一服の姿となつた、之で百八十圓臨を買込みたる連中は大抵損益逆に買付いた向もあるらしく此の邊で取組が增加し買廻序であるが來る十二日から開かる石世界經濟會議の形勢を見定めるまでは此の上突飛な高値もない代りに暴落もなかなかべく姑らく保合ふのでないかとみられる、島内株は其後格別變化なく薄商内裡に保合へるものが多い、唯だ滿銀株は當國人組株十萬株を買卸してその値上り益を確實に獲得した所で報令それは政府及日銀への借入金返濟に充てらるるにしてもそれだけ内容の良化となり增配の可能性が增すといふので俄に買氣ゆき前報に比し預六圓、新三圓五十錢高を見の一致に至らず成るべくして成らなかつた金利引下げ問題はなりインフレの保進も思はれる下期に入れば早々問題化するだらうが、滿鐵は滿鐵自の場もあるが金利の如きは大勢どうしても內地預金といふことになる云々

【滿鐵會社期の業績】本支店共に順調で相記滿鐵株の巨額處分（一株八十圓以上の利益）も

臺銀の業績内容は 著しく好轉模樣

帝絹の處分で整理を進め 今期增配見込充分

島田臺銀頭取は帝絹株處分、保證準備の機器、金利引下げ問題につき往訪の記者に次の如く語つた

一、帝國人絹株の處分、これは大體新聞の報道通りで手持ちの二十二萬株の内十萬株を一株百二十六圓の割で住保シンジケート團に賣渡したものである、その處置については未だ決定に至つてをらぬが、多分政府内定や目銀勘定などに充てられることになるこの帝絹處分については自分は二三年來問題分類を惱まして來たもので買受希望はいろんな個手を通じて頗ほどやつて來たが、帝絹會社の基礎を固めるため浮動株となるなるべく避けるため確實な保險會社關係筋に買替へさしたのであるあとの分については、銀行の立場では、無勘を伴ひ高い巨額の事業會社株を持つてゐることは好ましくないので機を見て普通の株でもあるから今期は先づここら迄で一段落だらう

二、保證準備強張案、實業費が決議として盛總されると承つてゐるが、當行としても勿論その實現を期待したい事は昨年既にこの希望を政府へ申請してある通りだ、然しこれは銀貨の協賛を經ねばならぬ法律の改正に伴ふものであるから事務的理由でのみ動かすことが出來ぬ、勿論我々銀行當局者ではどうする事も出來ぬ問題だから我々としては希望を述べて政府の意圖に待つ他ない、この問題は同じく取扱されたる餘銀と當行との共通問題とも云へるが、餘銀は正貨準備に目銀券を以つて代へることが出來るから非常に有利である、臺銀はその點認められてゐないので保證準備銀は臺灣にはより切實なわけである

三、金利引下問題、北支騒擾や内外政情などの見通し不安から慎重を期して政府其他へ陳情

臺灣正米市場の 分場を臺南に

實行委員連袂して 五日督府其他へ陳情

臺南市、於ける臺灣正米市場分場設置運動は愈愈臺南州經由で總督府に陳情書を提出したが、之が運動の萬全を期するため實行委員川上氏百殿、素若蕉、翠山新造、陳樑の陳情をなす筈だつたが島長は生憎不在のため須田課長に傳言方を依頼して退出、直ちに臺灣正米市場に到り、貝山當局に陳情の經過を報告し且つ母堂による同市場の出馬を促すところあつたと云に到し貝山當局は大賛成の如き返答をなした

臺南市に米市場の分場を設置せんとする御希望に對する當方の考へは臺灣大局から見た場合と正米市場の振興策から見た場合とにより多少違つて來る、併し何れにしても總督府の方針に基いてやらねばならないから此の點を大いに考慮してからでなければ出來ない、尚ほ米市場の實況を確實するため實員會を開催する心算である

須田殖産局商工課長を訪ね南部に於ける正米市場設置の必要並に之が設置場所として臺南市が最も適切なることを口頭を以て力說し總々陳情をなすところあつたが須田課長よりは本問題に關しては目下調査中である と輕く應酬し、次いで平塚長官を公室に訪ね右同樣の陳情をなすところあつたが長官より本問題はよく聞いて居る、昔の眞見に殖産局の方によく述べて貰ふことにしやう と返答した、須田殖産局長にも同上氏百殿、素若蕉、翠山新造、陳樑の陳情をなす筈だつたが島長は生憎不在のため須田課長に傳言方を依頼して退出、直ちに臺灣正米市場に到り、貝山當局に陳情の經過を報告し且つ母堂による同市場の出馬を促すところあつたと云に到し貝山當局は大賛成の如き返答をなした

臺南市に米市場の分場を設置せんとする御希望に對する當方の考へは臺灣大局から見た場合と正米市場の振興策から見た場合とにより多少違つて來る、併し何れにしても總督府の方針に基いてやらねばならないから此の點を大いに考慮してからでなければ出來ない、尚ほ米市場の實況を確實するため實員會を開催する心算である

米穀生産費の 調査項目改訂

—三日官報に公布—

【大阪五日發本社特電】農林省では米穀生産費調査項目改訂に關し過般來種々調査中であつたが今回愈々成案を得る左記項目を加味し米穀法施行令及び同施行規則の改正を行ふことになり三日官報を以て公布直ちに實施することとなつた

一、肥料費の項目に新たに硫酸アンモニアを加へ

二、米穀産業手數料は勅令の改正に依り米穀生産費の項目中に加ふ

三、農具費に就ては米穀生産費調査中で加ふ

四、農具費に就ては米穀生産費調査中で改正に依り公報公課中に加ふ

農具費の項目中に新たに農具費の改正は加へず米穀法施行規則の改正に依り公報公課中に加ふ

農具費の項目中に新たに農具費の改正は加へず米穀法施行規則の改正に依り公報公課中に加ふ

一、肥料費の項目中に新たに硫酸アンモニアを加へ

二、米穀産業手數料は勅令の改正に依り米穀生産費の項目中に加ふ

三、農具費に就ては米穀生産費調査中で改正に依り公報公課中に加ふ

農具費の項目中に新たに農具費の改正は加へず米穀法施行規則の改正に依り公報公課中に加ふ

五月中本島貿易 内外共に入超

累計輸出の外何れも增加

當府殖産局調査によれば五月中本島貿易は對外は輸出百三萬三千三百四四圓、輸入二百五十五萬八千四百五十四圓となり差引き百五十二萬五千百十二圓の大入超であり、港別に其出入額を示せば

港名	輸出	輸入
基隆	六六〇、八六五圓	二、二〇〇、八四〇圓
淡水	三、二六七	一、六三一
後龍	二、七九九	三、二六八
塩港	三、〇六六	三、四三五
安平	一、二四一、六七〇	一、四四、六三三
高雄	八、二六五	一、四四、六三三
馬公	一、二〇六	三、六三一
計	一、〇〇五、二〇〇	二、五六、二六二

となり前年同期累計に比し輸出は七十二萬九千三百六十五圓減少し、輸入は二百二十三萬九千九百六十六圓增加して居る、次に五月中の對内貿易を見るに移出一千百三十五萬四千七百十二圓、移入一千二百十五萬四千七百十二圓にして差引き七十九萬六千七百三十三圓の入超となつて居る、港別に示せば

港名	移出	移入
基隆	六六〇、八六五	二、二〇〇、八四〇
淡水	一、二六〇、〇〇〇	一、二六〇、〇〇〇
後龍	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
塩港	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
安平	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
高雄	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
馬公	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
計	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

昭電、庄川、飛州の 三社合併か

乾氏を中心に動く電力界

【大阪五日發本社特電】最近乾新兵衛氏が子息新治氏名義を以て昭和電力株を一萬株買入れたことに就て或は電力界に興味を寄せて來たものとも解せられるが昭電關係者は株數から見れば少數であるが野口氏の昭電一萬株を手に入れたことに依つて昭電、庄川水力、飛州木材の三社合併氣運化して來たものと見られてゐる

即ち久しく抗爭中の庄川對飛州木材の流木權問題の飛州側の控訴費用は全部乾氏の支出に係るものであり現在では其の代價として飛州木材の買權は乾氏の手に移つてゐる事實と昭電としても大同が協和會社の整理を急いでゐる際でもあるので合併は元より希望してゐるものの如く、又庄川でも發社次第では交渉に應ずる態度にあり、昭電側に於ては何れも同水源に發電所を有してゐるので電力統制策の合併理化の見地からしても兩社の合併は愛方有利であるし飛州木材はその合併に依つて自己の流木を解消することも期待してゐる

關係筋の話によれば今回の合併は昭電の方から進んで申込んだものであるとの事で、この問題は各社間に異論多く殆んど合の協議にかけるには未だ相當の時日を要するものと見られてゐる

朝鮮と西九州と臺灣 必要な新航路

臺灣が帝國南方生命線の重要な關係にあることは今日では誰れも認めるところであるが、この方面に對する交通機關は未だ不完全で、殊に朝鮮と西九州との關係は全く無關係の如き狀態にあるこの點は臺灣の方面から見ても朝鮮の方面から見ても大いに不便を感ずるところであ

ラヂオ番組

今日の番組

臺北(AK)周波 870
臺南(BK)周波 910

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答
【一〇・二〇】家庭料理獻立(午後)
修女學校蔦田小梅發表)
【一一・〇〇】日用品小實演發表
北市西門町發表、臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報△氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局員會ニュース
【〇・一〇】臺灣測候所時間(ハコード演奏)(臺北のみ)王朗歌一、春の花東河原喜久惠二、花見踊渋谷の子、ジャズ一、チューインガム二、月の歌カツセル管弦樂團三、捉に從ひ四、あなたと私ワヤズ・パテーナタン主朗歌一、櫻さくら、二、殷恵小東大和屋花一
【〇・一〇】臺灣測候所時間(ハコード演奏)(臺南のみ)映畫物語

夜間の部

【六・三〇】講演(東京)國際經濟情勢講師廣瀬五郎氏
【七・〇〇】支那語講座(臺北)初級第四十四課王徳欽
【七・三〇】赤坂幻滅の忠治(臺北のみ)
【八・〇〇】檜山變化曆(桃山神風)
【八・三〇】時報(東京)
【八・三一】獨逸藝者京山春風
【七・三〇】蓄音器演奏(臺南のみ)
北條時宗大演説
【九・二〇】氣象通報△臺北測候所發表△臺北ニュース(臺北のみ)放送局員會ニュース(臺北のみ)
臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項北市項、明日のプログラム發表

浪花節の夕(臺北)

——【午後七時三十分より】——(臺北のみ)

一條大雲

△赤城山幻滅の忠治

男の中の男、國定忠治の親分國定忠治は代官殺しの疑ひ討から一家をまとめて赤城山に立こもる。一日ふもとの庄屋に行く、血腥の後人は忠治の姿を見るなり御用の聲をかける、仰天して逃げた忠治は、樹太郎の叔父藤助が新入りたものと思ひ樹太郎に叔父の話を持つて歸れといふので、親分の言葉遣十郎出來す男の達引でふもとへ下り叔父藤助の首を打つて帰る日光圓藏は忠治のすさんだ心に愛想をつかして分れて行く、今は淋しい忠治の心裏を語る忠治の一節

△檜山變化曆

【午後八時より】

桃山神風

三日月が丸くなるまで南部蘭と敵に名高き檜山も今はなし、殷は無念の思ひに沈し深雪の面も如何にせんかと思案の中に、千石取りで大目付駿河守藤富右衛門の一子秀之助江戸でこの事を耳にして取られたお家の檜山、もと〳〵濡り に津軽家から取戻さんと、姫をかへて相馬大作、文化三年から十一年にかけて津軽初代から三代まで根たやしなして自首、身は重き處罰を受けたが、まんまと檜山は南部家に取かへした苦心譚

△勤王藝者(午後八時三)

京山春風

その昔武名も高い德川武士も三百年の太平に今は昔の氣概も抜けた嘉永六年、浦賀に現はれた黑船に大驚き、世は綿の果をつついた様

身上相談

相談相手もなく思案に餘る悩み事の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい、御話や面會はお斷りします

伯父から身賣りを強制される

私は今年十八歳になる內地人娘で御座います、城い時父母を失ひ伯父の所に居ります、この伯父は私の父母の遺産を搾取ひ私をば女學校からやめさせて毎日私を子守から洗濯から全部させます、それのみならず今度は私を女郎に賣り飛ばすとか言つてゐます、私は自分で言ふのもおかしいですが、相當に美貌でありますが、私は何時までも伯母の奴隷になつてゐねばなりませんか、父母の財産をとられ又長い苦しめをしなくてはならないので御座いますか、私は伯父の言ふ通りにならねばならぬ位なら自殺するつもりで御座います

(十八歳娘)

伯父一家の事情を先づ究めよ

あなたの親の遺産を伯父が取つたといふ考へが伯父に對するあなたの不滿の悩みになり伯父に嫌つて後になつてゐるのではありませんか、この伯父とあなたとの不和が、女學校卒業とともに家出の手傳ひとなり、娘にまでといふ程な伯父の欲(とんでもない)

なる物慾な有樣、母波の國鐵非部西玉村に西田の友といふ親分、附近に同じやくざの親の勝、どうもこの西田の友が邪魔でならない、何んとか仕樣と思つてゐる時に出及安と云ふ男が友の女房お袖に惚をよせたが勿論かなはぬ戀、そこで友とお袖の間に出來た關係はなきりやりよしのお君これを何とかせんとしてゐるのを利用せんものと機會をねらつてゐるうちに、彼兒の友と片や親の勝に出及安、白及の親ひとなる一幕

畫間娯樂(臺北放送局)

【午後零時二十分】

一、春の花東　河原喜久惠
二、花見踊　渋谷のり子
第四十八回あしべ踊りの主題歌で百花一時に咲き誇る郷愛のあでやかさをそのままに
二、脫退小唄
これは藝も知る駿脫退を主題にした矢張り大和屋花一さんの唄
大和屋花一
第四十九回あしべ踊りの主題歌で百花一時に咲き誇る郷愛のあでやかさをそのままに
一、櫻さくら
これも父一番の踊り一の主題歌で木見義明作詞鈴木四良作曲のもの
△ジャズ
アート、カツセル管弦樂團
藤郎は「ユーイングム」クイツクの快調、心よいフオックス、トロット。次は「月の歌」これはおどけたブルースの踊り
二、ジャズ。パテーナタン
藤郎のはルムバで「捉に從ひ」次はワルツで「あなたと私」
一、櫻さくら
△まぐろの紫蘇巻醤油
まぐろ、青紫蘇の葉、山葵一本醤油
▲里芋の煮邊
里芋、煮出汁、砂糖、醤油

つてゐるのではありませんか、よく考へて考へ直して御覽なさい、遺産があれば法律上あなたの爲めに保護されてゐねばなりません、率直にきいて御覽なさい、又遺産などいふものを餌にしてゐると配白くありません、現在の伯父一家の生活が非常に苦しいかどうかも遺産問題やあなたの勝めロ問題等に關係してゐねばなりません、伯父へは目上として又尊ての親としてあなたも義理を弁へて居ねばなりません、よく伯父一家の事情を考へ或に苦しいなら學氣の毒な婦人にでもなつて一家を見てやる位の考へは無ければならぬと思ひます、伯父を愚者とのみ一圖に考へてゐる點があなたに不平を持たせるのかも知れません、然し知恵には限じてなる所を相談、他人に相談すべきです、感情を表にすとの事へ通りあなたも自分、ん、苦勞をしてあなたを育て伯父の一家を幸福にする樣にしなくてはなりますまい

(住一)

大阪良商工業組合
吉田武治商店 大阪市東區上町一丁目四番地 電話本局(九)一三〇六 專門
ズボン 吸收力抜群 軍國印(愛國案內書進呈)
大阪市東區上町一丁目四番地 電話本局(九)一三〇六
玉附台 附屬品 新發明 高級 大特價提供 (カタログ進呈)
作製 卸賣 村野商店 大阪市北區天神橋筋六丁目 電話北(九)五四六八 振替大阪一七六五七
吉野 大阪市北區天神橋筋六丁目三番地 電話北(九)五四六八 振替大阪一七六五七
片栗粉 菊水パン粉 丸A片栗粉 工業用澱粉式 澱粉各種乾燥物各種物
西前重太郎商店 大阪市北區天神橋筋六丁目三番地 電話北(九)五四六八 振替大阪一七六五七
シルバーホン 蓄音器 蓄音器レコード 製造大卸 關業者指導 (カタログ進呈)
大阪西淀川區江北一丁目一二〇
大三蓄音器製作所
半ゑり 問屋 橋安商店 大阪市東區安土町四丁目 電話本局(九)一三〇六 振替大阪一九四四
井上商店 和塩表裏

たむし水むし いんきん 其他皮膚病之良藥
尾澤全治水
東京神田 合名會社 尾澤商店
香氣爽快 火畜蕪害
カモ井のキリメッ
御家庭用強力殺蟲劑

濕布に優る
エキホス
エキホスを塗布すれば、局所の血液循環を良好にし、腫脹炎症を去り、疼痛を輕減し、保溫作用によりて爽快の感を與ふ。濕布の如き不便と、手數を要せず、用法簡便にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。
包裝 一〇〇瓦入(一・四〇) 二五〇瓦入(二・五〇) 五〇〇瓦入(一・五〇) 二キロ入(四・五〇)
——全國知名藥店にあり——
胃腸・肺炎・肋膜炎・咽喉カタル・氣管支炎・扁桃腺炎
ロイマチス・神經痛・乳房炎・月經痛・齒痛・火傷・凍傷
元賣捌 武田長兵衛商店 大阪市南久宝寺町一丁目 株式會社
製造元 塩野義商店 大阪市東區道修町 株式會社

今日は頭が重い ボンヤリする 讀書や裁縫が進まぬ こんな時に ノーシンを

各種 ペイント刷毛 ペイント用刷子(皇製)
營業特許 大阪市西區新町通參丁目 三角ペイント刷子本舗 電話西(九)一一一七番
指定省 細川常吉商店 電話新町二八七番
小間物問屋 馬場物産會社 大阪市南久宝寺町四丁目 電話南(九)一一一〇番
ハギレ卸 新規小賣開業者指導 大阪市南瓦屋橋東詰 株式會社
ハブラシ 齒ブラシ 繰貨部 大阪南久宝寺町二丁目
(庄) 津村合資會社 大阪南局私書箱第一三八三番
人形用品 小間物問屋 小間物問屋 株安商店 大阪市東區安土町四丁目 電話本局(九)一三〇六 振替大阪一九四四
菓子瓶製造販賣 特許陳列菓子瓶 片山製作所 大阪市東區南久宝寺町一丁目 電話東(九)一一一七番
(カタログ進呈)
新古麻袋 メリケン粉袋 櫻井商店 大阪市南區櫻井町一番地 電話南(九)一一一〇番
木綿袋 各種 貿易商店 大阪市南區櫻井町一番地 電話南(九)一一一〇番
半エリ 問屋 大阪市南本町三丁目 相塩表裏卷
勝本久七商店 電話船場(九)一七八三 振替大阪一七八三
ボタン 製造 ブローチ 帽子 カフス釦 其他各種 洋服釦 洋傘 各種 大阪市天王寺區上汐下町五丁目 電話天王寺(九)一一一一番
萬年筆 製造販賣 大阪天王寺區上汐下町五丁目 電話天王寺(九)一一一一番
ゼルシーパター 最高人造 朝日製薬株式會社 大阪市北區中崎町

西藏の達賴喇嘛軍が青海、西康に進入開始

中央系の馬步芳軍と戰端を開く

【北平五日發電通】支那側入電によれば西藏の達賴喇嘛軍は其國の積極的支援のもとに青海及び西康に對し進入を開始するとともに西藏の獨立を宣布し西康の北部海の各要衝を既に中央系の馬步芳軍と戰端を開いた、西藏軍は委員十名を指揮官として西寧、甘肅方面に在る民團兵を青海に增派中であるが青海各地には西藏軍の密偵多數入込み土民を煽動中で青海、西康一帶が獨立軍の手中に歸するは時期の問題と見らるるに至つた

龐炳勛、韓復榘も參加せず

【北平五日發電通】現の龐炳勛に對し南部下たる宋哲元、龐炳勛及び韓復榘の態度を明かにした、中央系の態度を明かにした、傳振聲軍の一部は明かに南京に合流してゐるが、孫良誠は何應欽に對し內閣には參加せず陝西に移動せられたしと電報した

察哈爾省政府を乘取る

馮、集めた青天白日旗を燒却

【北平五日發電通】獨立説は察哈爾省內の南京政府及び國民黨部系の各機關の强制閉鎖をなし、察哈爾省政府を乘取るとともに國民黨との絶緣をなすべく青天白日旗の使用を禁止し、集めた青天白日旗を燒却した、一方馮武軍は傳聲天白日旗を使用して唐山同軍は四日來劉桂棠軍と對峙中

抗日的な言論も禁止

于學忠から命令

【天津五日發電通】獨立説成立を機會として國民政府は排日中止命令を發したが、天津の各言論機關も何者か于學忠より對日敵視の言論を禁止する命令を受けたとして對日本を敵視する如き論調を使用し、又は同盟罷の言論をなすを禁止する旨の命令をうけた、一方第一旅團では各部隊に警戒を嚴下せしめ以つて反動派の動靜に對せられざる樣に努めを支の政局の動向を注視し且つ世界輿論の動向を見極めた上後日に對し攻撃を決定するとに決定したで臨時會議の決議中には十一月十

五十餘名の被疑者檢擧

七星郡警察課が金密輸の非常捜査

臺北州七星郡警察課にては郡警部警部補以下郡部の巡査部長巡査補等總出動を得て金密輸出者の非常捜査を行ひ四日から五月朝にかけ滿市に亙り十名、總山に十四、五名の被疑者を檢擧し目下嚴重取調べ中

二日全國大會開催の上臨時政策を議決するとあり、當分の間は日支關係は保留期に入らう

川端町で川開き

十日の夜

臺北市川端町の有志五名は川端町の發起を組織し來る十日の夜に涼を求めるに當り市民諸氏のために來る十日（土）午後七時から盛大な川開きを行ひ川端町の呼び物で仕掛花火、打揚花火を開催なく打揚げることとなつた、臺北市役所でも開催費にバスの臨時運轉など擬する筈であるが當地川端町附近は狹隘で通行にボンボリをつけて賑ひを添へる目論見である

船側をガラス張りの海底の神祕を探る

龍宮丸と乙姫丸を浮べて涼味百パーセントの企て

【京城五日發電通】基隆市櫻井町櫻井商店の元街伊藤組前（三）は去る一月から五月中旬迄の間に各方面の樂金一千餘圓を橫領、去月二十三日解雇されてからはそれを資本に基隆市內を中心に臺北、新竹、桃園、苗栗、大湖、南投、彰化、北斗、嘉義、台南、高雄、屏東、恒春、台東、花蓮港、澎湖島の各地を巡回し、前一丁目に臺北製菓會社の名を騙り、金一千餘圓を詐取した人は東京市麻布區町區丸の四三ノ八昭和商事株式會社で、船の名は龍宮丸と乙姫丸、この試みは日本では最初のもので、船の構造は船體の側面が硝子張りで淺間は日光湖、夜間は電燈の方向變大法を利用し硝子窓を透して約四百尺先の海底の模樣が手にとる樣に見えた、この設備になつてゐる

横領した金を資本に商賣

印刷屋の店員捕はる

【新竹電話】本島人男の變死體が水田中に發見され由來の一報家に十二の男の住居から若き姉妹の變死體が現れた新埔警察署長は新埔支廳の捜査本部を分宅に置き警察部長は木下捜査係長外數名を派遣捜査を開始してゐる、何しろ本件性の立役者三人が物云はぬ

死體と化してゐるので何故の犯行かは遽に判明しないが、死體は里新竹州新埔庄太平窟二五一番地の勞働者（三）が同名を傷殺した上低屋に錠前を施し高飛する心算で諸方を徘徊した後新埔大嵙崁の水田中の電柱より飛び降り自殺した模樣の自殺を遂げたものと見られてゐる、遂に捜査係は被害者の姉と妹に關係を結んでゐる、遂に捜査係は被害者の姉と妹に關係を結んでゐる、遂に捜査係は被害者の姉と妹に關係を結んで

漢文 臺灣日日新報

政友會情勢政府樂觀

以總裁雖保持強硬派面目 結局認定自重派主張

東京五日電。鈴木總裁與望月圭介氏會見。鈴木總裁。表示即時絕緣斷念之意思。爲此黨內強硬派。然事實與此相反。致惹強硬派反感。純硬派氣勢更昂。若總裁斷一步莽撞。或引起總裁不信任。政府以此勢有利。持樂觀態度也。即

政黨聯立政府雖受各破。然其實現。自民政黨立場言之。到底困難。又政友會強硬派無制勝。即使政友會出身閣僚退去。而三土、鳩山兩相。傾於自重論。其進退疑問。強硬派猛然驟起時。自重派應之。或爲對抗運動。想不能照強硬派之意。若兩派對立運動。政友會或至分裂亦未可知。對此鈴木總裁之神裁的處置。大體保持強硬派面目。而認定自重派主張。而是則政府暫時能行平靜政策也。

宋、孫兩軍不依附馮派

宋孫兩名致電蔣介石

五日上海電。馮玉祥抗日同盟軍。有宋哲元。孫殿英二名連名。四日對南昌蔣介石。

詰名抗日。而起紛糾。爲敵國所快。余惟遵中央之命。馮任命。余等爲第一二路軍指揮。乃余等所全不關知處。誓擁護中央。而無他意。辯明不依附馮派。馮之堅旗。北方一般不評。韓旗者紛出。雖方振武。馮占海亦表明不與馮合作。

十九路、兩廣各軍 因停戰協定成立 中止北上

上海五日電。據中國報道。湖南郴州十九路抗日北上軍。因停戰協定成立。失其表面理由。北上中止。再歸還福建。以討伐長汀附近共匪。又至湖南省境之廣東。廣西軍。亦中止北上。以當掃匪。尚陳濟棠因資金難。乃不堅旗也。

馮舊部下皆不參加 宋麗韓孫諸人

北平五日電。馮雖堅旗。而其舊部下宋哲元、龐炳勳爲韓復榘態度。堅爲注目。右三者本日發通電。表明中央擁護態度。又孫殿英軍一部。明與馮軍合流。孫自身對何應欽。電請內亂不參加。希移駐陝西云。實。現在稅率絕對不再變更也。

方振武軍 與劉軍對戰

北平五日電。馮玉祥將察哈爾省內南京政府及國民黨系各機關。強制閉鎖。欲奪察哈爾省政府與國民黨絕緣。禁用青天白日旗。將青天白日旗一方方振武軍。尚用青天白日旗。同軍四日來與劉桂棠軍對戰中。

中國關稅 絕不變更

南京四日電。新關稅率。因日本一邊反對。近有變更之說。據國民政府財政部關稅處當局。於四日發明如左。關稅其態度。改定稅率。於國際的無不當處。日本反乎。惟感遺憾而已。國府於最信保持及國內產業保護目的上。僅僅對外的情

西岡代議士 以罪繫獄

長崎五日電。頃來以選舉違反事件。及御紋章入菓子僞造事件。受訊問之西岡竹次郎代議士入築地聖路加病院。因檢察當局嚴重究問結果。罪狀明確。附諸起訴前。強制處分。以豫審判事拘引狀。與自長崎出張之係官同行。今朝七時半歸來。受訊問後。即入浦上刑務所。

臺南市代表 訪督府

請設正米分場

臺南市栗山新造。川上八百兩氏。外五名。去五日訪殖產局。關于臺南市設置正米市場分場。種々陳情。次訪專賣局長官。長官特許其陳面。聽取希望。諸代表面陳如左。

臺南市設置正米市場分場爲市民所熱望。本日訪殖產局。具陳實情。欲達成希望。願時閣下表敬意。希所望。

北滿買收交涉

外務省方針決定 已通達於滿洲政府

五日東京電。五日午前。大田駐俄大使。有公電到外務省。稱蘇俄聯邦政府外務人民委員次長蘇柯尼可氏三日懇大田大使來訪。

一、俄聯邦政府。因日本政府磐旋。北滿鐵道讓渡交涉。與滿洲國之間行之。別無異議。

一、交涉處定在東京。六月二十五日起。開始交涉。正式問答。故外務省。九日將此俄政府回答。通達於滿洲國政府。目下議渡交涉磐旋。磐旋方針如左。

一、交涉務委諸俄滿兩國間直接折衝。日本交涉於顧時。當致磐旋之務。

一、交涉處照兩國希望。提供理覆關外務次官官邸。又日本側磐旋者。大體東鄉駐美局長當之。兩國代表人物如左。

一、滿洲國 駐日公使丁士源。外交次長大橋忠一。交通部鐵道司長森田成之。

一、蘇俄聯邦 駐日大使尤羅斯。北鐵副理事長馬爾熱奧。

外務人民委員會 蘇次長對大田大使 抗議東華鐵路問題

莫斯科五日電。蘇俄外務人民委員會次長加拉判氏。由蘇柯尼可氏代理。於當檢東問題。新任最初試金石致意於北滿鐵路貨車引出問題。四日對大田駐俄大使抗議封鎖北滿鐵路。能令俄滿關係失敗化。俄國引以爲憾。不連解除封鎖。

美復興會社對國府 貸付五千萬弗

供其購入棉花小麥

四日華盛頓電。復興金融會社會長戎斯氏。發表國民政府欲買美國棉花。小麥粉。麥粉等。許貸與五千萬弗。其中四千萬弗。用購棉花。貸付期限三年。利子豫定五分。國民政府以其擔保。將提供某種收入。此借款契約。由國民政府渡美之世界經濟會議代表宋子文。與復興金融會社之間。在華府簽印。然國民政府先按買棉花九十萬俵。小麥千二百萬物勢。戎斯會長語左。

今回貸付。乃爲美華兩國利益。美國棉花小麥生產過剩。得以廣分。且剩戟中國經濟狀態活動。間接使世界物價加昇。有此利益也。又該購入品。擬以美國汽船輸出也。

蘇郡東澳西帽山內 發見滿俺鑛脈

爲我國所無、埋藏五千萬噸

蘇澳郡番地東澳及西帽山地內。由蘇澳庄末永。上江兩氏。發見金日本所無之赤灰色鑛脈。即滿俺(金屬)現向督府出願鑛區。其面積百八十萬坪。推定埋藏量。未經專門家實地調查。其數字不敢發表。若觀發見露出地面五處。鑛脈厚九尺。闊三百間。若以最少量推算。尚不下五千萬噸。據中研服部。庄野兩技師。國府技手。實地調查。分析鑛石。結局含有量得百分之十五乃至四十七。視爲有望鑛山。顧該滿俺。平軍事陳情事。其理由。蓋鑑於本年入學生之多。非二學級。可只收容。且每級五十名。乃至六十人。國局固不待論。又督府鑛務課將派高橋技師。外六、七名。按四、五日間在現場。

新化郡浮地 土地係長出差接洽

台文溪沿岸溪埔。從來因溪流之輒移。有致區域不明者。是等土地浮復時。每被附近農民。妄行占墾。其者當局雖欲徹究。恐以界址未分。艱於爲計。乃於昭和五年測定區域。認清荒地與非荒地。或沒收或津貼。各分別辨理。如北門郡。州當局。既於昨年。與諸開墾者。議妥而解決之。本年度新化郡下之部分。亦將辦畫。庶不至該案久懸。因是日四南部土地係長。出差是處。歷訪諸開墾者接洽。中雖有一二被當局認爲荒地辭退。予以津貼。然當局則欲照既定方針。公平處理之云。

時評

○國步艱難。國計浩繁。素雖主不增稅之輩相。至於今仍亦以爲不得已。究自九年度。負擔不免多少加重。同時何以教國民生財之道耶。

○

滿相既留任。政局既小康。政府聲明諸政策。亟宜施行。仍求援於政友。允不允。政友之責。行不行。政府之務。時局非常。再不容躊躇觀望也。

○

一國大政黨。當此非常之時。未能取天下。反先暴露不統一。黨中分黨。徒事黨爭。發揮黨人根性。政黨信用。不失何待。而況已失者。何時恢復哉。

○

來太平洋會議。或度必議及滿洲問題。而唱派遣一流人物。披瀝兩國所爭直相。使一般歐美人。徹底理解。不妄判斷。不輕動。確有必要也。

○

兩國停戰協定以後。河北省嚴禁抗日。平津人心安定。久滯貿易逐得生機。國府且撥解決懸案。切實爲之。轉禍爲福。救民徹底普及。而市內關係三代表。猶復奔走陳情。萬々不及之本島人方面。反寂然不動者。持重不發歟。或自信無效歟。

○

教育事業。非短歲月。所能驟見成績。苟家庭與學校。密接聯絡。親師又能一氣。爲之前爲之後。學自充實有得。漫然置之。縱有佳子弟。亦無如之何也已。

○

致授得失。固非斯道有多少心得。不能一見而知。然對學校。對子弟。眞誠致意。而當參觀學校。其於師弟精神上。當有所寄與矣。

○

爲師難。爲親亦難。師之難。難在如何盡天職。如何造人物。親之難。難在如何待師傅。如何視子弟本島人方面多忽之。誰善補救之水火。直須臾耳。

○

馮玉祥君。任宋哲元。孫殿英諸人。爲各路指揮。而諸人通電否認。方振武馮占海諸人。亦不與合作兩粵及十九路諸軍。亦不北上。馮若勢孤矣。敗亡無日矣。

○

內地人方面。比較的教育徹底普及。而市內關係三代表。猶復奔走陳情。萬々不及之本島人方面。反寂然不動者。持重不發歟。或自信無效歟。

○

教育事業。非短歲月。所能驟見成績。苟家庭與學校。密接聯絡。親師又能一氣。爲之前爲之後。學自充實有得。漫然置之。縱有佳子弟。亦無如之何也已。

○

造鐵兜銃砲等 俱要用之

甲木郡守談

右據甲木蘇澳郡守談如左。滿俺爲軍事。及製鐵業所不可缺之鑛石。今產於當郡。不勝欣喜。但該埋藏量究竟。尚未經專門家檢分。故不敢發表統字。其含有量。有百分十五。乃至四十七。若比現在由南洋輸入之原鑛。更加良質。目下職其鑑兜中。含有百分八十。而砲身。銃身諸武器。俱要用之。容俟督府專門家。實地調查後可得略知其埋藏量也。

蟲齒豫防日 臺南市行事

南部齒科醫師會臺南會員去四日係蟲齒豫防日。出而主倡。於是朝九時。在臺南公會堂。公開診療。對求診者。概不取資。故就診多百餘名。山江頭今中。山田。八木外四醫師。親切指導。各示以治療方針。並齒病應行注意諸事。過午始散。

霞海城隍遶境

人山人海擁擠不開 總行列經過約二時

大稻埕年中唯一之霞海城隍遶境。自數日來。雖細雨淅々。旋降旋止。然中西部人士。蹔地方。村落香客。仍陸續入市。祭典氣分橫溢。去三四兩夜。照例先舉嘻訪。迨四日過午。天候漸霽。積日之陰雨一掃。商工協會。乘機舉廣告。祭大行列。西螺獅陣遊街。熱鬧異常。翌五日。即古曆五月十三日。霞海城隍遶境日。自朝來天候放晴。旭日高昇。各帶列車。蹔基隆。淡水。新莊。市內各線乘合車。俱各滿載。到處人山人海。途爲之塞。北署增配交通巡查。努力整理交通。一面大稻埕青年團。設臨救護所三四處。午前十時過。市內各音樂團。陣頭。詩意閣。車閣。蜈蚣閣。催物大稻埕年中唯一之霞海城隍遶境。自數日來。雖細雨淅々。旋降旋止。然中西部人士。蹔地方。村落香客。仍陸續入市。祭典氣分橫溢。去三四兩夜。照例先舉嘻訪。迨四日過午。天候漸霽。積日之陰雨一掃。商工協會。乘機舉廣告。祭大行列。西螺獅陣遊街。熱鬧異常。翌五日。即古曆五月十三日。霞海城隍遶境日。自朝來天候放晴。旭日高昇。各帶列車。蹔基隆。淡水。新莊。市內各線乘合車。俱各滿載。到處人山人海。途爲之塞。北署增配交通巡查。努力整理交通。一面大稻埕青年團。設臨救護所三四處。午前十時過。市內各音樂團。陣頭。詩意閣。車閣。蜈蚣閣。催物

上圖迎神行列之熱鬧下圖爲質素之霞海城隍廟當日致祭狀況

南投公保護者會 將舉委員陳情增級

以每級有多至七八十名者

南投公學校保護者會。去三日。開評議員會於公學校。特許其陪面。聽取希望。諸代表面陳如左。

臺南市設置正米市場分場爲市民所熱望。本日訪殖產局。具陳實情。欲達成希望。願時閣下表敬意。希所望。

獨立美展 初日入場者 約千五百名

本島美術愛好家期待之獨立美展。其公開第一日之四日。頗來觀覽者。然

士林庄有志 陳情昇街

既報七星郡士林庄中有志爲運動昇格爲街。去五日午前十時。有同庄出身府評郭廷俊。市仙楊漢龍。潘庄長暨助役等十名。屬自動車。訪臺北州。晤中溜知事。陳情昇格爲街之

蘇澳郡番地 直徑二尺五寸楠木

被盜伐數十本繼續嚴緝中

蘇澳郡番地大白山。水源涵養保安林楠木。直徑二尺五寸。去五月中。忽被盜伐數十本。眞壁警部補報。指揮兩刑事。向四處偵緝犯人。去三日。向羅東郡冬山庄字阿蘇城。逮捕數名濃厚嫌疑者。由眞壁司法主任。及大泉森林主事。押往現場檢證後。留置在警察課。嚴重訊查中。聞盜伐者。有相當計

水源涵養保安林

金密輸出

嘉義範圍頗廣 有廿一三萬圓

臺南州警務部甲斐田巡查部長。去三日來嘉。在嘉義署。與道山署長金子行政井手司法兩主任。岩東吉崎。小野。三警部補並有關係巡查部長參加密議。翌四日午前四時頃。全署內外動。總召集。山道山署長指揮。開始總動員活動。對市內金銀細工商。及時計業者之店鋪。及住宅十餘處。盡行搜查。其事件爲金塊密輸出於中國結果市內元町五丁目四八金齊興。金銀細工商莊德祥。外五名。被檢舉。並抽收帳簿。及乡數之金塊右依莊德祥之自白。自昭和七年六、七、月起。至今之密輸出額。有二十二、三、萬圓之多。若同市內關係者之輸出額。約達百萬圓。而嘉義郡警察課員及郡下各派出所員。由梅澤警察課長指揮。以田尻司法主任應援。對管內各被疑金銀細工業。搜查結果。數名被召問。聞今回密輸出範圍。頗爲廣大。

盜案送檢察

新竹郡舊港庄油車港人彭挑銓。去年十二月中。在同庄舊港。偷刻鄭萬吉所有發動機漁船之附屬機一式。至本年三月十四日。被郡刑事查覺。懼罪逃往基隆入船町。被基隆警署警官。受郡之照會。捕住押送回郡。自供以外亦曾在舊港情婦家。送用電流製造。私用電燈一箇月。二罪俱發。即由郡移案於新竹法院檢察局。究辦中云。

臺南警署長 視察連坐法

臺南警察署。義爲整刷市街美觀。與提高人民衛生思想。特設十戶連坐法。由市內各町警官派出所。自行督勵人民。清潔。祝祭日。懸旗。及他關於衛生應行施設諸事。迺來大著佳績。者番小山署長。因欲查人民徹底。斯法趣旨與否。自五日起數日間。偕古谷野行政係長。保安係長等。親歷各町住戶訪問云。

臺南市代表 訪督府

請設正米分場

臺南市栗山新造。川上八百兩氏。外五名。去五日訪殖產局。關于臺南市設置正米市場分場。種々陳情。次訪專賣局長官。長官特許其陪面。聽取希望。諸代表面陳如左。

臺南市設置正米市場分場爲市民所熱望。本日訪殖產局。具陳實情。欲達成希望。願時閣下表敬意。希所望。

蟲齒豫防日 臺南市行事

南部齒科醫師會臺南會員去四日係蟲齒豫防日。出而主倡。於是朝九時。在臺南公會堂。公開診療。對求診者。概不取資。故就診多百餘名。山江頭今中。山田。八木外四醫師。親切指導。各示以治療方針。並齒病應行注意諸事。過午始散。

蘇澳郡 犯人逃往三星

盜衣裳金器

蘇澳郡蘇澳庄東澳九十九番戶。張元秀氏之宅中。去五月三十一日午前四時頃。忽有梁上君子光顧。所有金腕環。至天明發覺。所有金腕環。六十五圓。七十錢。及金首飾一個。重七匁三分。價值一圓七十錢。童子帽紀章。三箇七分。價值六圓三十錢。其他衣裳。合計近百圓。皆失去。遂向東澳雜貨店。皆失去。遂向東澳雜貨店。

臺南警署長 視察連坐法

臺南警察署。義爲整刷市街美觀。與提高人民衛生思想。特設十戶連坐法。由市內各町警官派出所。自行督勵人民。清潔。祝祭日。懸旗。及他關於衛生應行施設諸事。迺來大著佳績。者番小山署長。因欲查人民徹底。斯法趣旨與否。自五日起數日間。偕古谷野行政係長。保安係長等。親歷各町住戶訪問云。

臺南警署長 視察連坐法

臺南警察署。義爲整刷市街美觀。與提高人民衛生思想。特設十戶連坐法。由市內各町警官派出所。自行督勵人民。清潔。祝祭日。懸旗。及他關於衛生應行施設諸事。迺來大著佳績。者番小山署長。因欲查人民徹底。斯法趣旨與否。自五日起數日間。偕古谷野行政係長。保安係長等。親歷各町住戶訪問云。

臺北文山郡樟山指南宮 孚佑帝君祭典

緱山指南宮

佑帝君。來十日(即舊五月十八日)午前十時。將舉大祭典。文教局及州郡各當軸。例年多臨場參列。本年因參宮橋梁。已經著手建造。屆期臨場者必更加多。是日三獻禮。主祭提定李種玉氏。並擬聘萬華雅頌閣樂生。到場奏樂。是夜將燃放煙花及演唱梨園爲餘興云。

臺中 保護者會

臺中市南署警官。去四日午後九時。一齊著手。搜查管內。署員有密行至馬場町附近。突聞有悲鳴之聲者。急向前捕住兇手。查加害者。住基隆市眞砂町。快樂園內。爲廚房夫川合德次郎。年三十九。被害者爲馬場町。桑野米松。年三十六。腹部負傷大腸露出。即爲舁往于大醫院治療。原因爲川合之妻。年二十九。在桑町平和食堂。爲女給。與桑野有染。川合欲與其妻離緣。乃向桑野。迫取聘金八百圓。桑野不應。遂出是舉云。

欲與妻離緣 迫取聘金 刺傷情夫

臺中 保護者會

臺中市村上。幸南公學校。聯合保護者會總會。去四日午前九時。四於村上公學校講堂。出席者將近三百名。關於三年生以下。廢止教授漢文一件。呈議。至以本島現狀。皆望復活決。先一任校長。尚市當局交涉。不達目的。會尊部將聯決出爲陳情。倘不見許。要託市議協。會員。必期貫徹目的而後已。役員任滿改選。正副會長皆決重任。評議員幹事。則一任會。推選云。

蟲齒映畫

臺中市役所主催。州衛生課後援。蟲齒豫防宣傳映畫會。去四日午後七時半。問於小當小學校。聖五日夜。開於公學校云。

時紀念日

臺中市。來十日時紀念日。將依例舉行宣傳。以與起國念。正午二分間。鳴報午砲。並配佈傳單。及標語云。

彰化 郭公行事

彰中州彰化郡南郭公學校。爲使保護者。理解學校教育方針。並謀與家庭協調連絡。照左記日時方法。開保護者會於學校內。踏保護者。皆十分熱心出席。其成績到有八成以上。

六月一日午前九時。一年生。六月一日午後一時。二年生。六月二日午後一時三。四年生。六月五日午後一時五。六年生。

一、實地授業參觀二。學校講習。三、控社教員與保護者懇談。

彰化 測量講習

彰中州彰化郡。對小作慣行改善。依左記事項。開測量講習會。於郡會議室。而實科演習。興在街之附近。師範出張託外教名云。

一、期間自昭和八年六月五日起。五日間。

一、時間每日午前八時至午後四時。

員林 權衡查會

永靖庄役場。去三日午前九時。招集管內區委員二十餘名。在會議室。開昭和八年度戶稅生產增街調查會。

無期延期

豫定四日舉行之員林郡下小公學校職員體育會。爲雨天故。無期延期。

瑞芳 迎神延期

既報瑞芳庄龍潭部落。本月古曆六月十一日。欲迎媽祖。者爲狹于發發生腦炎。致無期延期之云。

腦炎注射

瑞芳庄當局。爲發子臺腦炎。及隣庄之平溪庄石底。一帶罹獗。目下無發人該地平溪公學校。爲是拘鎖無罪地之瑞芳庄。欲徹底。撲滅。病。即與瑞芳監視區。確認結果。對左記出入禁止之重要部落。一萬人。依指定日程。欲舉行強防注射。有不肯應者。斷然法處之云。

▲瑞芳六日▲四腳亭七日▲九份八日九日▲金瓜石十、十一兩日。

事務引繼

同來在員林郡庶務當局傳聞中之員林神社社務。此次移管於員林街役場。去五日事務引繼。

出願慶墓

彰心庄當年國。此次欲造成墓本財產。去日繼由員林郡。向臺中州。提出彰心庄內慶墓地下。

種粟檢查

員林郡勸業當局。自去三日起對二水庄。舉第二期作種粟檢查。

成績良好

郡下指導模範的部落興會之員林新東西振興會。自成立以來。在總會及役員會席上決議之諸行事。由可長許石頭氏。及其他諸役員。著々進行中。就中。如國旗運動。百五十餘戶。皆備完。國語普及目振興。皆成立以外。設立男女興國研究所。許會長及其令夫人等擔任一組。現然成指導研究中。又如粟個蓋式契約一事。自五月二十九日。至六月二日止。五日間。受員林郡興農倡和會鄉主事及街役場記後援。已大街分契約完了。其他道路築清潔。小金融公司設立等。現正籌備中。成績佳。

建築組合

內地人一邊指倡設立之員林建信用購買利用組合。現已得當道之內諾。近日中將見開發起人會。諸事現出石原。關里兩氏。每一組合員可加入五十株每一株五十圓。先繳四十圓

爭設市場

既報員林街當局計畫中之員林風梨市場設立一事。最近因受生產者之反對。似不敢於強硬進行。蓋見冷淡。員林仙橋西瓜同業組合兼此好機。用爲爭設。現就其風梨編入卸市關係定攷慶更。由關里主事立案中。對此街當局此後應如何頗受注目。

虎尾 增水丈餘

虎尾斗南間虎風溪。去三日大雨。增水十餘尺。水漲至會社邊橋梁。踏橋柱。保危所年新架。得免發流失云。

蚊蒸歸去

虎尾花柳界。因蚊蒸居增加。一時極盛。蓋到五月十三日。嘉義城隍祭典。南部遊征之蚊蒸。大都歸去。一時寂寞

詩壇

新化路上

基隆 李螢雪

稻葉將枯田欲荒。農夫爭踏水車忙。初村忽聞笙歌鬧。新雨方迎五穀王。

豫想增收

南投 南異

木成陰號風凰。赤嶺攘上正斜陽。延年厨字春來日。猶有寒梅發古香。

競渡優勝

雄

夕陽如血港門紅。旗鼓分明氣勢雄。試上蓬山舒望眼。長風破浪走艨艟。

賣手藝品

入屏 東

羅東女子青年團。將藝術員所作之手藝品。去四日陳列於羅東女子公學校。開大賣出。成績與佳良云。

羅東

羅東街。客月三十及三十一日兩日間。在南門河。舉行舟競渡。而天龍團。昭和製材團。砂田團。丸太材木團及大工團優勝云。

豫想增收

東南太翔之水稻。因灌溉充足。並無發生蟲害。均飛想增收。而各稻穗。栽培面積及收穫額。於去五日由羅東街役場發表如左。

▲蓬萊師。二百九十二甲。四千三百二十七石。

▲來興。五百二十七甲。七千七百五十一石。

▲長興。九十七甲。千一百六十四石。